

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	ITキャリアデザインⅡ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	1 年次			
開講学期	後期			
科目区分	必修			
授業方法	講義			
授業時間	60単位時間			
授業コマ数	30コマ			
授業概要	就職活動に関する適性試験や面接試験対策について学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と演習			
達成目標	適性試験や面接試験に関する知識を習得する			
教科書	オリジナル教材			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	履歴書作成	31	
	2	履歴書作成	32	
	3	履歴書作成	33	
	4	業界研究、職種研究	34	
	5	業界研究、職種研究	35	
	6	業界研究、職種研究	36	
	7	志望動機作成	37	
	8	志望動機作成	38	
	9	入退室方法の確認	39	
	10	面接トレーニング	40	
	11	面接トレーニング	41	
	12	面接トレーニング	42	
	13	面接試験における質問研究	43	
	14	面接試験における質問研究	44	
	15	エントリーシート作成	45	
	16	面接トレーニング	46	
	17	面接トレーニング	47	
	18	面接トレーニング	48	
	19	電子メールでの連絡方法	49	
	20	電子メールでの連絡演習	50	
	21	電話でのアポイントメント	51	
	22	電話でのアポイントメント演習	52	
	23	就職活動におけるスケジュール管理	53	
	24	就職活動システムの利用方法	54	
	25	SPI対策、CAB対策	55	
	26	SPI対策、CAB対策	56	
	27	SPI対策、CAB対策	57	
	28	面接トレーニング	58	
	29	面接トレーニング	59	
	30	効果測定	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	提出物評価100% 授業内で取り組む提出課題で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	一般教養 I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	1 年次			
開講学期	前期			
科目区分	必修			
授業方法	演習			
授業時間	3 0 単位時間			
授業コマ数	1 5 コマ			
授業概要	ビジネス実務界全般において常用される漢字、語句及び熟語等に関する知識について学			
授業の進め方	問題演習による試験対策			
達成目標	漢字検定の合格を目指す			
教科書	検定協会発刊の対策問題集			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	漢字 基礎演習	31	
	2	漢字 基礎演習	32	
	3	漢字 基礎演習	33	
	4	漢字 基礎演習	34	
	5	漢字 基礎演習	35	
	6	漢字 項目別問題演習	36	
	7	漢字 項目別問題演習	37	
	8	漢字 項目別問題演習	38	
	9	漢字 項目別問題演習	39	
	10	漢字 項目別問題演習	40	
	11	漢字 試験直前問題演習	41	
	12	漢字 試験直前問題演習	42	
	13	漢字 試験直前問題演習	43	
	14	漢字 試験直前問題演習	44	
	15	漢字 試験直前問題演習	45	
	16		46	
	17		47	
	18		48	
	19		49	
	20		50	
	21		51	
	22		52	
	23		53	
	24		54	
	25		55	
	26		56	
	27		57	
	28		58	
	29		59	
	30		60	
成績評価方法 (試験実施方法)	提出物評価100% 授業内で取り組む提出課題で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	IT基礎知識 I			
実務家教員授業	○			
学部・学科	情報処理科			
履修年次	1 年次			
開講学期	前期			
科目区分	必修			
授業方法	講義・演習			
授業時間	9 0 単位時間			
授業コマ数	4 5 コマ			
授業概要	IT基礎知識（テクノロジー分野・マネジメント分野・ストラテジ分野）について学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と演習			
達成目標	IT基礎全般において基本的な理解を深める			
教科書	オリジナルテキスト			
実務家教員の紹介	ITエンジニア経歴をもつ教員による実習授業			
授業計画	1	第1章 ハードウェア I	31	第8章 セキュリティ(3) 第9章 システム構成要素(1)
	2	第2章 基礎理論（1）	32	第9章 システム構成要素（2）
	3	問題演習	33	問題演習
	4	第2章 基礎理論（2）	34	第9章 システム構成要素（3）
	5	第2章 基礎理論（3）	35	第10章 マルチメディア
	6	問題演習	36	問題演習
	7	第3章 ハードウェア II（1）	37	第11章 システム開発（1）
	8	第3章 ハードウェア II（2）	38	第11章 システム開発（2）
	9	問題演習	39	問題演習
	10	第3章 ハードウェア II（1）	40	第12章 マネジメント（1）
	11	第4章 ソフトウェア（1）	41	第12章 マネジメント（2）
	12	問題演習	42	問題演習
	13	第4章 ソフトウェア（2）	43	第13章 ストラテジ（1）
	14	第4章 ソフトウェア（3）	44	第13章 ストラテジ（2）
	15	問題演習	45	問題演習
	16	第4章ソフトウェア(4)第5章アルゴリズム(1)	46	
	17	第5章 アルゴリズム（2）	47	
	18	問題演習	48	
	19	第5章 アルゴリズム（3）	49	
	20	第6章 データベース（1）	50	
	21	問題演習	51	
	22	第6章 データベース（2）	52	
	23	第6章 データベース（3）	53	
	24	問題演習	54	
	25	第7章 ネットワーク（1）	55	
	26	第7章 ネットワーク（2）	56	
	27	問題演習	57	
	28	第7章ネットワーク(3) 第8章 セキュリティ(1)	58	
	29	第8章 セキュリティ（2）	59	
	30	問題演習	60	
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	IT基礎知識Ⅱ			
実務家教員授業	○			
学部・学科	情報処理科			
履修年次	1 年次			
開講学期	前期			
科目区分	必修			
授業方法	演習			
授業時間	9 0 単位時間			
授業コマ数	4 5 コマ			
授業概要	IT基礎知識（テクノロジー分野・マネジメント分野・ストラテジ分野）について学ぶ			
授業の進め方	問題演習による試験対策			
達成目標	IT基礎全般において基本的な理解を深め、基本情報技術者試験の午前試験問題に正答できる			
教科書	オリジナルテキスト			
実務家教員の紹介	ITエンジニア経歴をもつ教員による実習授業			
授業計画	1	項目別問題演習 テクノロジⅠ	31	総合問題演習Ⅴ
	2	項目別問題演習 テクノロジⅠ	32	総合問題演習Ⅴ
	3	項目別問題演習【解説】	33	総合問題演習【解説】
	4	項目別問題演習 テクノロジⅡ	34	総合問題演習Ⅵ
	5	項目別問題演習 テクノロジⅡ	35	総合問題演習Ⅵ
	6	項目別問題演習【解説】	36	総合問題演習【解説】
	7	項目別問題演習 テクノロジⅢ	37	試験直前問題演習Ⅰ
	8	項目別問題演習 テクノロジⅢ	38	試験直前問題演習Ⅰ
	9	項目別問題演習【解説】	39	試験直前問題演習【解説】
	10	項目別問題演習 テクノロジⅣ	40	試験直前問題演習Ⅱ
	11	項目別問題演習 テクノロジⅣ	41	試験直前問題演習Ⅱ
	12	項目別問題演習【解説】	42	試験直前問題演習【解説】
	13	項目別問題演習 マネジメント	43	試験直前問題演習Ⅲ
	14	項目別問題演習 マネジメント	44	試験直前問題演習Ⅲ
	15	項目別問題演習【解説】	45	試験直前問題演習【解説】
	16	項目別問題演習 ストラテジ	46	
	17	項目別問題演習 ストラテジ	47	
	18	項目別問題演習【解説】	48	
	19	総合問題演習Ⅰ	49	
	20	総合問題演習Ⅰ	50	
	21	総合問題演習【解説】	51	
	22	総合問題演習Ⅱ	52	
	23	総合問題演習Ⅱ	53	
	24	総合問題演習【解説】	54	
	25	総合問題演習Ⅲ	55	
	26	総合問題演習Ⅲ	56	
	27	総合問題演習【解説】	57	
	28	総合問題演習Ⅳ	58	
	29	総合問題演習Ⅳ	59	
	30	総合問題演習【解説】	60	
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	コンピュータリテラシー			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	1 年次			
開講学期	前期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	3 0 単位時間			
授業コマ数	1 5 コマ			
授業概要	Officeソフト（Word・Excel・PowerPoint）の操作について学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と実習			
達成目標	Word、Excel、PowerPointの基本的な操作方法を身につける			
教科書	情報利活用基本演習			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	コンピューターの基本操作	31	
	2	一般的なビジネス文書の作成	32	
	3	シンプルなレポートや報告書の作成	33	
	4	表・画像・図形を使った文書の作成	34	
	5	効果測定	35	
	6	プレゼンテーションの企画	36	
	7	わかりやすいストーリー構成	37	
	8	センスアップするレイアウトデザイン	38	
	9	イメージを伝えるイラスト・写真活用	39	
	10	効果測定	40	
	11	表作成の基本操作	41	
	12	見やすく使いやすい表にする編集操作	42	
	13	数式・関数を活用した集計表の作成	43	
	14	グラフの基本	44	
	15	効果測定	45	
	16		46	
	17		47	
	18		48	
	19		49	
	20		50	
	21		51	
	22		52	
	23		53	
	24		54	
	25		55	
	26		56	
	27		57	
	28		58	
	29		59	
	30		60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	HTML／CSS			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	1 年次			
開講学期	前期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	30単位時間			
授業コマ数	15コマ			
授業概要	HTMLとCSSを使ったホームページの作成について学ぶ			
授業の進め方	講義と実践的な実習			
達成目標	HTMLとCSSを使用してWebページの作成ができる			
教科書	いちばんやさしいHTML5&CSS3の教本			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	Webサイト作成準備	31	
	2	HTMLの基本	32	
	3	HTML文書の設計	33	
	4	共通ページから個別ページの作成	34	
	5	共通ページから個別ページの作成	35	
	6	CSSの基本	36	
	7	CSSの基本	37	
	8	CSS 共通部分のデザイン	38	
	9	CSS 共通部分のデザイン	39	
	10	コンテンツのデザイン整形	40	
	11	コンテンツのデザイン整形	41	
	12	スマートフォンへの対応	42	
	13	スマートフォンへの対応	43	
	14	Webサイトの公開・機能追加	44	
	15	効果測定	45	
	16		46	
	17		47	
	18		48	
	19		49	
	20		50	
	21		51	
	22		52	
	23		53	
	24		54	
	25		55	
	26		56	
	27		57	
	28		58	
	29		59	
	30		60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	Linux			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	1 年次			
開講学期	前期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	30単位時間			
授業コマ数	15コマ			
授業概要	LinuxOSの概要と基本操作について学ぶ			
授業の進め方	講義と実践的な実習			
達成目標	LinuxOSの基本的な操作を習得する			
教科書	Linux標準教科書(Ver.3.0.3)			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	Linuxのインストール	31	
	2	Linuxの概要	32	
	3	基本的なコマンド	33	
	4	基本的なコマンド	34	
	5	正規表現とパイプ	35	
	6	コマンド演習	36	
	7	基本的なコマンド2	37	
	8	基本的なコマンド2	38	
	9	viエディタ	39	
	10	エディタ演習	40	
	11	管理者の仕事	41	
	12	ユーザ権限とアクセス権	42	
	13	アクセス権演習	43	
	14	総合演習	44	
	15	効果測定	45	
	16		46	
	17		47	
	18		48	
	19		49	
	20		50	
	21		51	
	22		52	
	23		53	
	24		54	
	25		55	
	26		56	
	27		57	
	28		58	
	29		59	
	30		60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	Python I			
実務家教員授業	○			
学部・学科	情報処理科			
履修年次	1 年次			
開講学期	前期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	9 0 単位時間			
授業コマ数	4 5 コマ			
授業概要	Pythonの基本構文とプログラムの実装について学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習			
達成目標	Pythonを利用したCUIベースのプログラム実装ができる			
教科書	スッキリわかるPython入門			
実務家教員の紹介	ITエンジニア経歴を持つ教員による実習			
授業計画	1	Pythonプログラミングの基礎知識	31	オブジェクト
	2	変数とデータ型	32	オブジェクト
	3	変数とデータ型	33	オブジェクト
	4	演習問題	34	オブジェクト
	5	コレクション（リスト）	35	演習問題
	6	コレクション（リスト）	36	モジュール
	7	演習問題	37	モジュール
	8	コレクション（ディクショナリ）	38	モジュール
	9	コレクション（ディクショナリ）	39	演習問題
	10	演習問題	40	外部ライブラリ
	11	コレクション（タプルとセット）	41	例外処理（エラー解決）
	12	コレクション（タプルとセット）	42	演習問題
	13	演習問題	43	ウインドウアプリケーションの作成
	14	コレクションの応用	44	Webアプリケーションの作成
	15	条件分岐	45	効果測定
	16	条件分岐	46	
	17	条件分岐	47	
	18	演習問題	48	
	19	繰り返し（while）	49	
	20	演習問題	50	
	21	繰り返し（for）	51	
	22	演習問題	52	
	23	繰り返し（break・continue）	53	
	24	効果測定	54	
	25	関数	55	
	26	関数	56	
	27	関数	57	
	28	関数	58	
	29	関数	59	
	30	演習問題	60	
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	Python II			
実務家教員授業	○			
学部・学科	情報処理科			
履修年次	1 年次			
開講学期	前期・後期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	60単位時間			
授業コマ数	30コマ			
授業概要	Pythonによるオブジェクト指向プログラミングを通してクラスの概念について学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習			
達成目標	Pythonの基本機能を理解してプログラム実装ができる			
教科書	Python[完全]入門			
実務家教員の紹介	ITエンジニア経歴を持つ教員による実習			
授業計画	1	オブジェクト指向プログラミング	31	
	2	クラス	32	
	3	クラス	33	
	4	クラス	34	
	5	派生と継承	35	
	6	派生と継承	36	
	7	例外処理	37	
	8	例外処理	38	
	9	内包表記・ジェネレータ式・ラムダ式・代入式・assert文	39	
	10	組み込み関数	40	
	11	組み込み関数	41	
	12	組み込み関数	42	
	13	ライブラリ	43	
	14	ファイルの読み書き	44	
	15	ファイルの読み書き	45	
	16	仕事の自動化（Excel操作）	46	
	17	仕事の自動化（Excel操作）	47	
	18	スクレイピング	48	
	19	スクレイピング	49	
	20	スクレイピング	50	
	21	総合演習	51	
	22	総合演習	52	
	23	総合演習	53	
	24	総合演習	54	
	25	総合演習	55	
	26	総合演習	56	
	27	総合演習	57	
	28	総合演習	58	
	29	総合演習	59	
	30	効果測定	60	
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	データベース I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	1 年次			
開講学期	前期・後期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	30単位時間			
授業コマ数	15コマ			
授業概要	リレーショナルデータベースの概要を学ぶ			
授業の進め方	講義と実践的な実習			
達成目標	リレーショナルデータベースの概要を知り、設計ができる			
教科書	なぜ？がわかるデータベース			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	データベースの基礎	31	
	2	データベースの基礎	32	
	3	リレーショナルデータベース	33	
	4	リレーショナルデータベース	34	
	5	リレーショナルデータベース	35	
	6	データベースの操作 1	36	
	7	データベースの操作 1	37	
	8	データベースの操作 1	38	
	9	データベースの操作 2	39	
	10	データベースの操作 2	40	
	11	データベースの操作 2	41	
	12	データベース設計の流れ	42	
	13	データベース設計の流れ	43	
	14	データベース設計の流れ	44	
	15	効果測定	45	
	16		46	
	17		47	
	18		48	
	19		49	
	20		50	
	21		51	
	22		52	
	23		53	
	24		54	
	25		55	
	26		56	
	27		57	
	28		58	
	29		59	
	30		60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	Pythonフレームワーク			
実務家教員授業	○			
学部・学科	情報処理科			
履修年次	1 年次			
開講学期	後期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	120単位時間			
授業コマ数	60コマ			
授業概要	Djangoを使用したサーバサイドアプリケーションの仕組みについて学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習			
達成目標	Djangoを使用したWebアプリケーション開発ができる			
教科書	Django4 Webアプリ開発実装ハンドブック			
実務家教員の紹介	ITエンジニア経歴を持つ教員による実習			
授業計画	1	Djangoとは何か	31	演習（Photoアプリ作成）
	2	Djangoの使い方	32	演習（Photoアプリ作成）
	3	Djangoで開発するための準備	33	演習（Photoアプリ作成）
	4	Pythonプログラミングのポイント	34	演習（Photoアプリ作成）
	5	プロジェクトの作成	35	演習（Photoアプリ作成）
	6	プロジェクトの作成	36	演習（Photoアプリ作成）
	7	Webサーバ起動	37	演習（Photoアプリ作成）
	8	Webサーバ起動	38	演習（Photoアプリ作成）
	9	演習問題	39	演習（Photoアプリ作成）
	10	Bootstrap	40	演習（Photoアプリ作成）
	11	Bootstrap	41	GitHub連携
	12	Bootstrap	42	GitHub連携
	13	Bootstrap	43	GitHub連携
	14	演習問題	44	GitHub連携
	15	データベース連携	45	総合演習
	16	データベース連携	46	総合演習
	17	データベース連携	47	総合演習
	18	データベース連携	48	総合演習
	19	データベース連携	49	総合演習
	20	データベース連携	50	総合演習
	21	データベース連携	51	総合演習
	22	データベース連携	52	総合演習
	23	データベース連携	53	総合演習
	24	演習問題	54	総合演習
	25	メール送信用ページ作成	55	総合演習
	26	メール送信用ページ作成	56	総合演習
	27	メール送信用ページ作成	57	総合演習
	28	メール送信用ページ作成	58	総合演習
	29	演習（Photoアプリ作成）	59	総合演習
	30	演習（Photoアプリ作成）	60	効果測定
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	クラウド技術 I		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	1 年次		
開講学期	後期		
科目区分	必修		
授業方法	実習		
授業時間	60単位時間		
授業コマ数	30コマ		
授業概要	クラウドの概要とAWSを利用したクラウドコンピューティングの実装方法について学ぶ		
授業の進め方	講義と実践的な実習		
達成目標	クラウド環境で高可用性を実現するWeb開発環境の実装ができる		
教科書	AWS Academyテキスト		
実務家教員の紹介			
授業計画	1	クラウドのコンセプト	31
	2	料金の基本	32
	3	AWS グローバルインフラストラクチャ	33
	4	AWS のサービスとサービスカテゴリ	34
	5	AWS の責任共有モデル	35
	6	クラウドのセキュリティ - AWS IAM	36
	7	ネットワークの基本,Amazon VPC	37
	8	VPC ネットワーク	38
	9	VPC セキュリティ	39
	10	VPC設定実習	40
	11	Route 53、CloudFront	41
	12	コンピューティングサービスの概要	42
	13	Amazon EC2	43
	14	Amazon EC2実習	44
	15	Amazon EC2実習	45
	16	Amazon EC2 のコスト最適化	46
	17	コンテナサービス、AWS Lambda	47
	18	AWS EBS	48
	19	AWS S3	49
	20	AWS EFS、AWS S3 Glacier	50
	21	Amazon RDS	51
	22	Amazon DynamoDB,Amazon Redshift	52
	23	クラウドアーキテクチャの設計	53
	24	Elastic Load Balancing	54
	25	Amazon EC2 Auto Scaling	55
	26	Amazon EC2 Auto Scaling実習	56
	27	総合実習	57
	28	総合実習	58
	29	総合実習	59
	30	効果測定	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	Java			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	1 年次			
開講学期	後期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	90単位時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	Javaの基本構文とオブジェクト指向プログラミングについて学ぶ			
授業の進め方	講義と実践的な実習			
達成目標	Javaを利用したオブジェクト指向のプログラミング開発ができる			
教科書	新・明解 Java入門 第2 版			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	Javaの特徴・学習のための準備	31	文字と文字列
	2	変数	32	例外処理
	3	制御構文・分岐、if文	33	総合実習 基礎
	4	制御構文・分岐、switch文 キーワード・識別子・演算子	34	総合実習 基本的なプログラムの構造
	5	制御構文・繰り返し do-while文・while文	35	総合実習 コンピュータで扱うデータ表現
	6	制御構文・繰り返し for文	36	総合実習 変数／定数と型
	7	基本型と演算	37	総合実習 演算と演算子
	8	配列	38	総合実習 配列の宣言・生成
	9	配列	39	総合実習 制御文
	10	コレクション	40	総合実習 クラスとオブジェクト
	11	制御構文・配列の実習	41	総合実習 クラスの関係
	12	効果測定	42	総合実習 クラスの継承
	13	メソッド	43	総合実習 例外処理
	14	メソッド	44	総合実習
	15	クラスの基本	45	効果測定
	16	クラスの基本	46	
	17	日付クラスの作成	47	
	18	日付クラスの作成	48	
	19	クラス変数とクラスメソッド	49	
	20	クラス変数とクラスメソッド	50	
	21	パッケージ	51	
	22	クラスの派生と多相性	52	
	23	クラスの派生と多相性	53	
	24	クラスの派生と多相性	54	
	25	抽象クラス	55	
	26	抽象クラス	56	
	27	インタフェース	57	
	28	インタフェース	58	
	29	クラス・抽象クラス・インタフェースの実習	59	
	30	効果測定	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	Javaフレームワーク			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理学科			
履修年次	1 年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択A			
授業方法	実習			
授業時間	90単位時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	JavaサーブレットとJSPを使用するサーバサイドプログラミングについて学ぶ			
授業の進め方	講義と実践的な実習			
達成目標	ショッピングサイトのWebアプリケーションを開発してクラウドにデプロイする			
教科書	基礎からのサーブレット／JSP 新版			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	サーブレット/JSPとは	31	Webアプリケーションの公開
	2	開発環境の準備	32	WARファイルとは
	3	サーブレットのコンパイルと実行	33	デプロイ
	4	サーブレットの基本	34	開発演習
	5	サーブレットによるリクエストの処理	35	開発演習
	6	いろいろなリクエストパラメータ	36	開発演習
	7	JSPの基本	37	開発演習
	8	JSPによるリクエストの処理とエラーページ	38	開発演習
	9	いろいろな画面遷移	39	開発演習
	10	フィルタの作成	40	開発演習
	11	サーブレットの詳細	41	開発演習
	12	HTTPのリクエストとレスポンス	42	開発演習
	13	データベース	43	開発演習
	14	Javaとデータベースの連携	44	開発演習
	15	JavaBeansとDAO	45	効果測定
	16	スコープとリクエスト属性	46	
	17	セッション	47	
	18	クッキー	48	
	19	外部データの読み込み	49	
	20	アクションタグ	50	
	21	EL	51	
	22	JSTL	52	
	23	MVCパターンとは	53	
	24	FrontControllerパターン	54	
	25	検索アクションと追加アクションの作成	55	
	26	ログイン機能の仕組みと作成	56	
	27	ログアウト処理	57	
	28	ショッピングサイトの構築	58	
	29	ショッピングサイトの構築	59	
	30	ショッピングサイトの構築	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	データベースⅡ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理学科			
履修年次	1 年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択A			
授業方法	実習			
授業時間	60単位時間			
授業コマ数	30コマ			
授業概要	SQLの基本文法とリレーショナルデータベースの設計と実装について学ぶ			
授業の進め方	講義と実践的な実習			
達成目標	リレーショナルデータベースの設計とデータベースに対するSQLの実装ができる			
教科書	スッキリわかる SQL入門 第3版			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	はじめてのSQL	31	
	2	基本文法と4大命令	32	
	3	SELECT文—データの検索	33	
	4	UPDATE文—データの更新	34	
	5	練習問題	35	
	6	DELETE文—データの削除	36	
	7	INSERT文—データの追加	37	
	8	練習問題	38	
	9	操作する行の絞り込み	39	
	10	操作する行の絞り込み	40	
	11	練習問題	41	
	12	検索結果の加工	42	
	13	DISTINCT—重複行の除外	43	
	14	ORDER BY—結果の並べ替え	44	
	15	OFFSET FETCH—先頭から数行だけの取得	45	
	16	練習問題	46	
	17	式と関数	47	
	18	集計とグループ化	48	
	19	副問い合わせ	49	
	20	副問い合わせ	50	
	21	複数テーブルの結合	51	
	22	複数テーブルの結合	52	
	23	トランザクション	53	
	24	テーブルの作成	54	
	25	問題演習	55	
	26	問題演習	56	
	27	問題演習	57	
	28	問題演習	58	
	29	問題演習	59	
	30	効果測定	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	ネットワークプログラミング		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	1 年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択A		
授業方法	実習		
授業時間	60単位時間		
授業コマ数	30コマ		
授業概要	ソケットプログラミングについて学ぶ		
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習		
達成目標	クライアントサーバシステムのソケットAPIを用いた実装方法を習得する		
教科書	PythonによるTCP/IPソケットプログラミング		
実務家教員の紹介			
授業計画	1	作成と破棄、アドレスの指定	31
	2	TCPクライアント	32
	3	TCPサーバ	33
	4	データのエンコード	34
	5	バイト順	35
	6	整列とパディング	36
	7	フレーミングと解析	37
	8	UDPクライアント	38
	9	UDPサーバ	39
	10	UDPソケットによるデータの送受信	40
	11	ソケットオプション	41
	12	シグナル	42
	13	ノンブロッキングソケット	43
	14	非同期I/O	44
	15	タイムアウト	45
	16	クライアントごとにプロセスを作成	46
	17	クライアントごとにスレッドを作成	47
	18	制限付きマルチタスク	48
	19	多重化	49
	20	ブロードキャスト	50
	21	マルチキャスト	51
	22	ブロードキャストとマルチキャストの比較	52
	23	TCPにおけるバッファリング	53
	24	デッドロック、パフォーマンスへの影響	54
	25	TCPソケットのライフサイクル	55
	26	多重分離	56
	27	名前とIPアドレスの対応付け	57
	28	名前によるサービス情報の検索	58
	29	総合演習	59
	30	効果測定	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	サーバ構築			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	1 年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択A			
授業方法	実習			
授業時間	90単位時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	サーバ構築を行いながら、ネットワークサーバの仕組みと構築方法について学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習			
達成目標	ネットワークサーバの仕組みを理解し、構築・公開・運用・管理ができる			
教科書	Amazon Web Services 基礎からのネットワーク&サーバー構築 改訂3版			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	ネットワークサーバーの構築	31	DBサーバーの構築
	2	物理的なネットワークとAWS	32	WebサーバーへのWordPressインストール
	3	ネットワークで用いるIPアドレスの範囲	33	WordPressの設定
	4	VPCの作成（1）	34	TCP/IPとは
	5	VPCの作成（2）	35	UDPとTCP
	6	VPCの作成（3）	36	総合演習
	7	VPCのサブネット分割	37	総合演習
	8	インターネット回線とルーティング	38	総合演習
	9	仮想サーバーの構築（1）	39	総合演習
	10	仮想サーバーの構築（2）	40	総合演習
	11	仮想サーバーの構築（3）	41	総合演習
	12	SSHでの接続	42	総合演習
	13	IPアドレスとポート番号	43	総合演習
	14	ファイアウォールでの接続制限	44	総合演習
	15	Apache HTTP Serverのインストール（1）	45	効果測定
	16	Apache HTTP Serverのインストール（2）	46	
	17	Apache HTTP Serverのインストール（3）	47	
	18	ファイアウォールの設定	48	
	19	ドメイン名と名前解決	49	
	20	HTTPとは	50	
	21	HTTPのやりとり	51	
	22	プライベートサブネット	52	
	23	プライベートサブネットにサーバーを構築する（1）	53	
	24	プライベートサブネットにサーバーを構築する（2）	54	
	25	プライベートサブネットにサーバーを構築する（3）	55	
	26	踏み台サーバーを経由してSSHで接続する	56	
	27	NATの用途と必要性	57	
	28	NATゲートウェイの構築（1）	58	
	29	NATゲートウェイの構築（2）	59	
	30	NATゲートウェイを通じた疎通確認	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	ITキャリアデザインⅢ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択B			
授業方法	演習			
授業時間	120単位時間			
授業コマ数	60コマ			
授業概要	就職活動に関する適性試験や面接試験対策について深く学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と演習			
達成目標	希望している企業からの早期内々定獲得を目指す			
教科書	オリジナルテキスト			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	企業研究	31	IT業界時事テーマの決定 1
	2	企業別志望動機作成	32	情報収集
	3	面接試験における質問研究	33	情報収集
	4	面接トレーニング	34	ディスカッション
	5	SPI対策	35	ディスカッション
	6	CAB対策	36	まとめレポート作成
	7	企業研究	37	SPI対策
	8	企業別志望動機作成	38	SPI対策
	9	面接試験における質問研究	39	CAB対策
	10	面接トレーニング	40	CAB対策
	11	SPI対策	41	IT業界時事テーマの決定 2
	12	CAB対策	42	情報収集
	13	企業研究	43	情報収集
	14	企業別志望動機作成	44	ディスカッション
	15	面接試験における質問研究	45	ディスカッション
	16	面接トレーニング	46	まとめレポート作成
	17	SPI対策	47	SPI対策
	18	CAB対策	48	SPI対策
	19	企業研究	49	CAB対策
	20	企業別志望動機作成	50	CAB対策
	21	面接試験における質問研究	51	IT業界時事テーマの決定 3
	22	面接トレーニング	52	情報収集
	23	SPI対策	53	情報収集
	24	CAB対策	54	ディスカッション
	25	企業研究	55	ディスカッション
	26	企業別志望動機作成	56	まとめレポート作成
	27	面接試験における質問研究	57	SPI対策
	28	SPI対策	58	SPI対策
	29	CAB対策	59	CAB対策
	30	SPI対策	60	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	提出物評価100% 授業内で取り組む提出課題で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	ITキャリアデザインⅣ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	2 年次			
開講学期	前期・後期			
科目区分	選択 B			
授業方法	演習			
授業時間	30単位時間			
授業コマ数	15コマ			
授業概要	社会人に必要なビジネスマナーについて学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と演習			
達成目標	ビジネスマナーについて理解し状況別の電話応対ができる			
教科書	オリジナルテキスト			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	学校と職場の違い	31	
	2	職場のマナー	32	
	3	仕事の進め方	33	
	4	「ほう・れん・そう」とは	34	
	5	挨拶の種類	35	
	6	笑顔・お辞儀	36	
	7	正しい敬語の使い方	37	
	8	応対の基本	38	
	9	電話応対のマナー	39	
	10	電話の受け方	40	
	11	電話のかけ方	41	
	12	状況別の電話応対	42	
	13	状況別の電話応対	43	
	14	総合演習	44	
	15	効果測定	45	
	16		46	
	17		47	
	18		48	
	19		49	
	20		50	
	21		51	
	22		52	
	23		53	
	24		54	
	25		55	
	26		56	
	27		57	
	28		58	
	29		59	
	30		60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(電話応対)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	アジャイル開発			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択B			
授業方法	実習			
授業時間	30単位時間			
授業コマ数	15コマ			
授業概要	アジャイル開発について学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と演習			
達成目標	分析から設計・実装までのソフトウェアライフサイクルに対応できる			
教科書	アジャイル開発への道案内			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	アジャイル開発の現状と課題	31	
	2	アジャイル開発の概要	32	
	3	アジャイル開発の特徴	33	
	4	アジャイル開発のプロセス	34	
	5	アジャイル開発の効果とリスク	35	
	6	上流工程を組み込んだ拡張アジャイル開発	36	
	7	アジャイル開発の事例	37	
	8	実習	38	
	9	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計	39	
	10	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計	40	
	11	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計	41	
	12	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計	42	
	13	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計	43	
	14	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計	44	
	15	効果測定	45	
	16		46	
	17		47	
	18		48	
	19		49	
	20		50	
	21		51	
	22		52	
	23		53	
	24		54	
	25		55	
	26		56	
	27		57	
	28		58	
	29		59	
	30		60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	オブジェクト指向分析設計			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	2年次			
開講学期	前期・後期			
科目区分	選択B			
授業方法	実習			
授業時間	90単位時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	ユースケース駆動設計によるオブジェクト指向分析設計について学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と演習			
達成目標	分析から設計・実装までのソフトウェアライフサイクルに対応できる			
教科書	システムの分析と設計 図解とUMLによるアプローチ			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	各種ツールの準備と実習	31	総合実習
	2	システム分析の本質	32	総合実習
	3	図解技法の応用	33	総合実習
	4	実習	34	総合実習
	5	実習	35	総合実習
	6	システム分析・設計の手順	36	総合実習
	7	UMLの基本	37	総合実習
	8	UMLの基本	38	総合実習
	9	システム分析の事例実習	39	総合実習
	10	システム分析の事例実習	40	総合実習
	11	システム分析の事例実習	41	総合実習
	12	システム分析の事例実習	42	総合実習
	13	システム分析の事例実習	43	総合実習
	14	システム分析の事例実習	44	総合実習
	15	効果測定	45	効果測定
	16	システム分析の事例実習	46	
	17	システム分析の事例実習	47	
	18	システム分析の事例実習	48	
	19	UMLを用いたシステム設計の基礎	49	
	20	システム設計の事例実習	50	
	21	システム設計の事例実習	51	
	22	システム設計の事例実習	52	
	23	総合実習	53	
	24	総合実習	54	
	25	総合実習	55	
	26	総合実習	56	
	27	総合実習	57	
	28	総合実習	58	
	29	総合実習	59	
	30	総合実習	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	卒業制作 I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	2 年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択 B			
授業方法	実習			
授業時間	90単位時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	システム開発における企画立案、ユースケース図及びロバストネス図の作成について学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得			
達成目標	企画立案をおこない、ユースケース図とロバストネス図を完成させる			
教科書	なし			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	卒業研究とは	31	ユースケースモデルレビュー
	2	企画立案の留意点	32	ユースケースモデルレビュー
	3	業界研究	33	ユースケースモデルレビュー
	4	業界研究	34	ロバストネス分析の理論
	5	業界研究	35	ロバストネス分析の実践
	6	業界研究	36	ロバストネス分析
	7	企画立案	37	ロバストネス分析
	8	企画立案	38	ロバストネス分析
	9	企画立案	39	ロバストネス分析
	10	企画立案	40	ロバストネス分析
	11	企画立案	41	ロバストネス分析
	12	企画立案	42	ロバストネス図レビュー
	13	企画立案	43	ロバストネス図レビュー
	14	企画立案	44	ロバストネス図レビュー
	15	企画立案	45	効果測定
	16	企画立案	46	
	17	企画書レビュー	47	
	18	企画書レビュー	48	
	19	企画書レビュー	49	
	20	ドメインモデリングの理論	50	
	21	ドメインモデリングの実践	51	
	22	ドメインモデリング分析	52	
	23	ユースケースモデリングの理論	53	
	24	ユースケースモデリングの実践	54	
	25	ユースケースモデリング分析	55	
	26	ユースケースモデリング分析	56	
	27	ユースケースモデリング分析	57	
	28	ユースケースモデリング分析	58	
	29	ユースケースモデリング分析	59	
	30	ユースケースモデリング分析	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	卒業制作Ⅱ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	2 年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択 B			
授業方法	実習			
授業時間	90単位時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	システム開発におけるシーケンス図とクラス図及びテーブル設計書や画面レイアウトについて学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得			
達成目標	シーケンス図とクラス図を作成し、テーブル設計書や画面レイアウトを完成させる			
教科書	なし			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	シーケンス図作成の理論	31	データベース設計の理論
	2	シーケンス図作成の実践	32	データベース設計の実践
	3	シーケンス図作成	33	テーブル設計書の作成
	4	シーケンス図作成	34	テーブル設計書の作成
	5	シーケンス図作成	35	テーブル設計書の作成
	6	シーケンス図作成	36	テーブル設計書の作成
	7	シーケンス図作成	37	画面レイアウト設計の理論
	8	シーケンス図作成	38	画面レイアウト設計の実践
	9	シーケンス図作成	39	画面レイアウトの作成
	10	シーケンス図作成	40	画面レイアウトの作成
	11	シーケンス図作成	41	画面レイアウトの作成
	12	シーケンス図作成	42	画面レイアウトの作成
	13	シーケンス図レビュー	43	画面レイアウトの作成
	14	シーケンス図レビュー	44	画面レイアウトの作成
	15	シーケンス図レビュー	45	効果測定
	16	クラス図作成の理論	46	
	17	クラス図作成の実践	47	
	18	クラス図作成	48	
	19	クラス図作成	49	
	20	クラス図作成	50	
	21	クラス図作成	51	
	22	クラス図作成	52	
	23	クラス図作成	53	
	24	クラス図作成	54	
	25	クラス図作成	55	
	26	クラス図作成	56	
	27	クラス図作成	57	
	28	クラス図レビュー	58	
	29	クラス図レビュー	59	
	30	クラス図レビュー	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	卒業制作Ⅲ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	2 年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択 B			
授業方法	実習			
授業時間	150単位時間			
授業コマ数	75コマ			
授業概要	システム開発におけるテスト仕様書の作成及び実装について学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得			
達成目標	テスト仕様書の完成及びシステムのメイン機能の完成をめざす			
教科書	なし			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	テストの理論	41	テストの実施
	2	テスト仕様書の作成	42	テストの実施
	3	テスト仕様書の作成	43	テストの実施
	4	テスト仕様書の作成	44	テストの実施
	5	テスト仕様書の作成	45	テストの実施
	6	テスト仕様書の作成	46	プログラミング（改修）
	7	プログラミング(開発)	47	プログラミング（改修）
	8	プログラミング(開発)	48	プログラミング（改修）
	9	プログラミング(開発)	49	プログラミング（改修）
	10	プログラミング(開発)	50	プログラミング（改修）
	11	プログラミング(開発)	51	プログラミング（改修）
	12	プログラミング(開発)	52	プログラミング（改修）
	13	プログラミング(開発)	53	プログラミング（改修）
	14	プログラミング(開発)	54	プログラミング（改修）
	15	プログラミング(開発)	55	プログラミング（改修）
	16	プログラミング(開発)	56	プログラミング（改修）
	17	プログラミング(開発)	57	プログラミング（改修）
	18	プログラミング(開発)	58	プログラミング（改修）
	19	プログラミング(開発)	59	プログラミング（改修）
	20	プログラミング(開発)	60	プログラミング（改修）
	21	プログラミング(開発)	61	テストの実施
	22	プログラミング(開発)	62	テストの実施
	23	プログラミング(開発)	63	テストの実施
	24	プログラミング(開発)	64	テストの実施
	25	プログラミング(開発)	65	テストの実施
	26	プログラミング(開発)	66	テストの実施
	27	プログラミング(開発)	67	テストの実施
	28	プログラミング(開発)	68	テストの実施
	29	プログラミング(開発)	69	テストの実施
	30	プログラミング(開発)	70	テストの実施
	31	テストの実施	71	テストの実施
	32	テストの実施	72	テストの実施
	33	テストの実施	73	テストの実施
	34	テストの実施	74	テストの実施
	35	テストの実施	75	効果測定
	36	テストの実施		
	37	テストの実施		
	38	テストの実施		
	39	テストの実施		
	40	テストの実施		
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	Javaシステム開発			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択B			
授業方法	実習			
授業時間	120単位時間			
授業コマ数	60コマ			
授業概要	Javaフレームワークを利用したシステム開発演習			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習			
達成目標	Javaを使用したWebアプリケーション開発ができる			
教科書	なし			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	仕様書の作成	31	プログラミング(開発)
	2	仕様書の作成	32	プログラミング(開発)
	3	仕様書の作成	33	プログラミング(開発)
	4	仕様書の作成	34	プログラミング(開発)
	5	仕様書の作成	35	プログラミング(開発)
	6	仕様書の作成	36	プログラミング(開発)
	7	仕様書の作成	37	プログラミング(開発)
	8	仕様書の作成	38	プログラミング(開発)
	9	仕様書の作成	39	プログラミング(開発)
	10	仕様書の作成	40	プログラミング(開発)
	11	仕様書の作成	41	プログラミング(開発)
	12	仕様書の作成	42	プログラミング(開発)
	13	仕様書の作成	43	プログラミング(開発)
	14	仕様書の作成	44	プログラミング(開発)
	15	仕様書の作成	45	プログラミング(開発)
	16	プログラミング(開発)	46	テストの実施
	17	プログラミング(開発)	47	テストの実施
	18	プログラミング(開発)	48	テストの実施
	19	プログラミング(開発)	49	テストの実施
	20	プログラミング(開発)	50	テストの実施
	21	プログラミング(開発)	51	テストの実施
	22	プログラミング(開発)	52	テストの実施
	23	プログラミング(開発)	53	テストの実施
	24	プログラミング(開発)	54	テストの実施
	25	プログラミング(開発)	55	テストの実施
	26	プログラミング(開発)	56	テストの実施
	27	プログラミング(開発)	57	テストの実施
	28	プログラミング(開発)	58	テストの実施
	29	プログラミング(開発)	59	テストの実施
	30	プログラミング(開発)	60	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	AIクラウドプログラミング		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	2 年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択 B		
授業方法	実習		
授業時間	60単位時間		
授業コマ数	30コマ		
授業概要	AWSのAIサービスを利用したプログラムの実装方法について学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習		
達成目標	AWSの各種AIサービスを使用したプログラム開発ができる		
教科書	AWSでつくるAIプログラミング入門		
実務家教員の紹介			
授業計画	1	環境構築	31
	2	Translate：テキスト翻訳	32
	3	Translate：テキスト翻訳	33
	4	Polly：音声合成	34
	5	Polly：音声合成	35
	6	翻訳、音声合成実習	36
	7	Transcribe：音声をテキストに変換	37
	8	Transcribe：音声をテキストに変換	38
	9	音声変換実習	39
	10	Rekognition：画像の分析	40
	11	Rekognition：画像の分析	41
	12	画像分析実習1	42
	13	Rekognition：画像の分析	43
	14	Rekognition：画像の分析	44
	15	画像分析実習2	45
	16	Textact：画像からテキストを抽出	46
	17	Textact：画像からテキストを抽出	47
	18	テキスト抽出実習	48
	19	Comprehend：文章から話題や感情を抽出	49
	20	Comprehend：文章から話題や感情を抽出	50
	21	Comprehend：文章から話題や感情を抽出	51
	22	話題、感情抽出実習 1	52
	23	話題、感情抽出実習 2	53
	24	開発演習	54
	25	開発演習	55
	26	開発演習	56
	27	開発演習	57
	28	開発演習	58
	29	開発演習	59
	30	効果測定	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	JavaScript		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	2年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択B		
授業方法	実習		
授業時間	60単位時間		
授業コマ数	30コマ		
授業概要	JavaScriptを学び、動的なWebページを作成する		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習		
達成目標	JavaScriptを使用した動的なWebページの作成ができる		
教科書	ステップアップJavaScriptフロントエンド開発の初級から中級へ進むために		
実務家教員の紹介			
授業計画	1	JavaScriptの基本操作	31
	2	JavaScriptの基本操作	32
	3	JavaScriptの基本操作	33
	4	動くアプリケーションの作成	34
	5	動くアプリケーションの作成	35
	6	動くアプリケーションの作成	36
	7	ES6	37
	8	ES6	38
	9	ES6	39
	10	ES6	40
	11	JavaScriptの言語特性	41
	12	JavaScriptの言語特性	42
	13	Node.jsとnpm	43
	14	Node.jsとnpm	44
	15	AJAX	45
	16	AJAX	46
	17	その他のJavaScriptの特性	47
	18	その他のJavaScriptの特性	48
	19	非同期処理	49
	20	非同期処理	50
	21	総合演習	51
	22	総合演習	52
	23	総合演習	53
	24	総合演習	54
	25	開発演習	55
	26	開発演習	56
	27	開発演習	57
	28	開発演習	58
	29	開発演習	59
	30	開発演習	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	先端クラウドシステム開発 I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	2 年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択 B			
授業方法	実習			
授業時間	90単位時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	AIを活用したシステムに関して学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習			
達成目標	AIを活用したシステム開発ができる			
教科書	なし			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	Python仮想環境（Flask）の特性	31	AIを活用したシステム開発
	2	Python仮想環境（Flask）の特性	32	AIを活用したシステム開発
	3	Python仮想環境（Flask）の特性	33	AIを活用したシステム開発
	4	Python仮想環境（Flask）の構築	34	AIを活用したシステム開発
	5	Python仮想環境（Flask）の構築	35	AIを活用したシステム開発
	6	Python仮想環境（Flask）の構築	36	AIを活用したシステム開発
	7	AIを活用したシステム開発	37	AIを活用したシステム開発
	8	AIを活用したシステム開発	38	AIを活用したシステム開発
	9	AIを活用したシステム開発	39	AIを活用したシステム開発
	10	AIを活用したシステム開発	40	AIを活用したシステム開発
	11	AIを活用したシステム開発	41	AIを活用したシステム開発
	12	AIを活用したシステム開発	42	AIを活用したシステム開発
	13	AIを活用したシステム開発	43	AIを活用したシステム開発
	14	AIを活用したシステム開発	44	AIを活用したシステム開発
	15	AIを活用したシステム開発	45	効果測定
	16	AIを活用したシステム開発	46	
	17	AIを活用したシステム開発	47	
	18	AIを活用したシステム開発	48	
	19	AIを活用したシステム開発	49	
	20	AIを活用したシステム開発	50	
	21	AIを活用したシステム開発	51	
	22	AIを活用したシステム開発	52	
	23	AIを活用したシステム開発	53	
	24	AIを活用したシステム開発	54	
	25	AIを活用したシステム開発	55	
	26	AIを活用したシステム開発	56	
	27	AIを活用したシステム開発	57	
	28	AIを活用したシステム開発	58	
	29	AIを活用したシステム開発	59	
	30	AIを活用したシステム開発	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	ネットワーク構築 I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	2 年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択 B			
授業方法	実習			
授業時間	120単位時間			
授業コマ数	60コマ			
授業概要	ネットワークの基礎、用語を理解する			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習			
達成目標	ネットワークエンジニアとしての基本的スキルを習得する			
教科書	シスコ技術者認定教科書 CCNA 完全合格テキスト & 問題集			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	ネットワークの基本とTCP/IPの概要	31	効果測定
	2	イーサネットLANの基礎	32	EtherChannelの概要
	3	IPv4アドレッシングの基礎	33	EtherChannelの設定
	4	TCPとUDP	34	IPv6の概要
	5	Ciscoルータへのアクセス方法	35	IPv6アドレスの設定と確認
	6	Ciscoルータの操作の基本	36	HSRP
	7	Ciscoルータの基本設定	37	HSRPの設定
	8	ルータの基本設定と確認	38	QoS
	9	ルーティングの基本	39	SNMP
	10	スタティックルーティング	40	システムログの管理
	11	ダイナミックルーティング	41	NTPによる時刻の管理
	12	OSPFの概要	42	CDP・LLDPによる隣接機器の検出
	13	OSPFの設定と確認	43	IOSの管理とその他の管理機能
	14	OSPFのトラブルシューティング	44	ネットワーク構築演習
	15	IPv4の標準ACL	45	ネットワーク構築演習
	16	IPv4の拡張ACL	46	ネットワーク構築演習
	17	ACLのトラブルシューティング	47	ネットワーク構築演習
	18	NAT	48	ネットワーク構築演習
	19	DHCP	49	ネットワーク構築演習
	20	DNS	50	ネットワーク構築演習
	21	Catalystスイッチの構造と基本設定	51	ネットワーク構築演習
	22	VLANの概要	52	ネットワーク構築演習
	23	VLANの設定と確認	53	ネットワーク構築演習
	24	VLAN のトラブルシューティング	54	ネットワーク構築演習
	25	SDNの概要と実装	55	ネットワーク構築演習
	26	CiscoのSDNソリューション	56	ネットワーク構築演習
	27	ネットワークの自動化	57	ネットワーク構築演習
	28	STPの概要	58	ネットワーク構築演習
	29	STPに関連する機能	59	ネットワーク構築演習
	30	STPに関する設定と確認	60	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	ネットワーク構築Ⅱ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択B			
授業方法	実習			
授業時間	60単位時間			
授業コマ数	30コマ			
授業概要	ネットワークの設計、構築を学習する			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習			
達成目標	ネットワーク設計から構築まで習得する			
教科書	シスコ技術者認定教科書 CCNA 完全合格テキスト & 問題集			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	LANの設計モデル	31	
	2	WANの基礎	32	
	3	VPN	33	
	4	クラウドコンピューティング	34	
	5	セキュリティの基礎知識	35	
	6	ネットワークデバイスの保護	36	
	7	スイッチのセキュリティ機能	37	
	8	AAA	38	
	9	ワイヤレスLANの基礎	39	
	10	ワイヤレスLANアーキテクチャ	40	
	11	ワイヤレスLANのセキュリティ	41	
	12	ワイヤレスLANの構築	42	
	13	SDNの概要と実装	43	
	14	CiscoのSDNソリューション	44	
	15	ネットワークの自動化	45	
	16	ネットワーク構築演習	46	
	17	ネットワーク構築演習	47	
	18	ネットワーク構築演習	48	
	19	ネットワーク構築演習	49	
	20	ネットワーク構築演習	50	
	21	ネットワーク構築演習	51	
	22	ネットワーク構築演習	52	
	23	ネットワーク構築演習	53	
	24	ネットワーク構築演習	54	
	25	ネットワーク構築演習	55	
	26	ネットワーク構築演習	56	
	27	ネットワーク構築演習	57	
	28	ネットワーク構築演習	58	
	29	ネットワーク構築演習	59	
	30	効果測定	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	セキュアプログラミング			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択B			
授業方法	実習			
授業時間	90単位時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	情報セキュリティ分野に関する基礎を学習する			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習			
達成目標	Pythonによる実装を交えながら攻撃手法に関して理解する			
教科書	Pythonセキュリティプログラミング			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	Pythonチュートリアル	31	LPWA
	2	ネットワーク基礎知識	32	RFID
	3	ネットワークセキュリティ	33	無線LANにおける通信の盗聴の検証
	4	ポートスキャン	34	仮想化技術とセキュリティ
	5	ステルススキャン	35	仮想化とは
	6	Pingスキャン	36	ホストOS型
	7	ARPスキャン	37	ハイパーバイザ型
	8	Webセキュリティ	38	ハイパーバイザの仕組み
	9	Reflected XSS	39	コンテナの仕組み
	10	Persistent XSS	40	サンドボックスの仕組み
	11	DOM-based XSS	41	システム情報を読み取る
	12	脆弱なWebサイトの作成	42	プロセス情報を読み取る
	13	罠サイトの構築	43	総合演習
	14	攻撃の検証	44	総合演習
	15	Clickjacking	45	効果測定
	16	暗号の基礎知識	46	
	17	共通鍵暗号	47	
	18	RC4のアルゴリズム	48	
	19	AES(Advanced Encryption Standard)	49	
	20	公開鍵暗号	50	
	21	RSA暗号	51	
	22	ファジング	52	
	23	ファジングの種類	53	
	24	ファズの生成方法	54	
	25	ファザーの仕組み	55	
	26	コマンドラインのプログラムに対するファジング	56	
	27	Webアプリケーションに対するファジング	57	
	28	無線技術とセキュリティ	58	
	29	無線LANのセキュリティ	59	
	30	Bluetooth	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	セキュリティ運用		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	2 年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択 B		
授業方法	実習		
授業時間	60単位時間		
授業コマ数	30コマ		
授業概要	セキュリティの基礎を習得し、ネットワーク設計時の活用について学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習		
達成目標	サーバ構築やネットワーク構築ができる		
教科書	セキュリティ技術の教科書		
実務家教員の紹介			
授業計画	1	情報セキュリティとサイバーセキュリティ	31
	2	インターネット技術の基礎（1）	32
	3	インターネット技術の基礎（2）	33
	4	セキュリティに対する脅威（1）	34
	5	セキュリティに対する脅威（2）	35
	6	暗号技術・認証技術、PKI（1）	36
	7	暗号技術・認証技術、PKI（2）	37
	8	通信の制御とサイバー攻撃対策技術（1）	38
	9	通信の制御とサイバー攻撃対策技術（2）	39
	10	通信の制御とサイバー攻撃対策技術 演習	40
	11	Webシステムのセキュリティ（1）	41
	12	Webシステムのセキュリティ（2）	42
	13	Webシステムのセキュリティ 演習（1）	43
	14	Webシステムのセキュリティ 演習（2）	44
	15	メールシステムのセキュリティ（1）	45
	16	メールシステムのセキュリティ（2）	46
	17	DNSシステムのセキュリティ（1）	47
	18	DNSシステムのセキュリティ（2）	48
	19	セキュアプロトコル（1）	49
	20	セキュアプロトコル（2）	50
	21	システムセキュリティ（1）	51
	22	システムセキュリティ（2）	52
	23	システムセキュリティ 演習（1）	53
	24	システムセキュリティ 演習（2）	54
	25	情報セキュリティマネジメント（1）	55
	26	情報セキュリティマネジメント（2）	56
	27	総合演習	57
	28	総合演習	58
	29	総合演習	59
	30	効果測定	60
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践数的 I 数的推理
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 C
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ（1 コマ 1 2 0 分）
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	数学的な基礎知識と数的処理力を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 方程式（方程式） 2 方程式（不等式、過不足算、平均算、年齢算） 3 整数・計算パズル（約数と倍数） 4 整数・計算パズル（割り算の余り～覆面算） 5 整数・計算パズル（n 進法）、割合と比（割合） 6 割合と比（比） 7 割合と比（売買算） 8 割合と比（濃度） 9 速さ（速さ） 10 速さ（旅人算） 11 速さ（通過算、流水算、時計算） 12 仕事算（仕事算、給排水算、ニュートン算） 13 場合の数（場合の数、順列） 14 場合の数（順列、組合せ） 15 場合の数（道順）、確率（事象と確率、赤玉白玉、くじ引き） 16 確率（赤玉白玉、くじ引き、サイコロ・コイン）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 10題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	実践数的Ⅱ 判断推理	
実務家教員		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択C	
授業方法	講義	
授業時間	20時間	
授業コマ数	10コマ（1コマ120分）	
授業概要	論理的な思考を基に、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	数学的な基礎知識と論理的な思考力を短期間で習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	論理（対偶、三段論法、確定条件、複合命題の分割、論理と集合）
	2	集合の要素の個数（2つのベン図、3つのベン図、キャロル図）
	3	順序の決定（パズル化、確定条件、男女の区別、順序と対応、折り返し）
	4	順序の変動、順序の数値条件
	5	順序の数値条件、対応（対応表、確定条件）
	6	対応（やりとり）、対応の数値条件、スケジュール
	7	位置と方位（位置、議長席）
	8	位置と方位（円卓、道をへだてて、方位）
	9	勝ち負け、カード・ゲーム、ウソの発言
	10	推理・手順、暗号
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 10題の基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践数的Ⅲ 空間把握・資料解釈
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択C
授業方法	講義
授業時間	24時間
授業コマ数	12コマ（1コマ120分）
授業概要	数学的な基礎知識や空間把握能力を基に、問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	立体でも平面でも捉えられる力と、資料を読み解く力を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 折り紙、回転の軌跡 2 正多面体、展開図 3 平面図形の構成、サイコロ、見取り図と投影図、積木 4 積木、立体の切断、回転体 5 一筆書き、平面図形の計量（平方根の計算、三平方の定理） 6 平面図形の計量（三平方の定理、相似比、中点連結定理） 7 平面図形の計量（底辺分割定理、相似比と面積比） 8 平面図形の計量（角度、円周角の定理、接弦定理、円の接線の長さ） 9 平面図形の計量（内接円、円弧の長さ）、資料解釈（実数・割合） 10 平面図形の計量（扇形の面積）、資料解釈（構成比） 11 立体図形の計量（立体の体積、回転体の体積）、資料解釈（指数） 12 立体図形の計量（断面積、表面積、体積比）、資料解釈（増加率）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 10題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	実践社会科学Ⅰ 政治	
実務家教員		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択C	
授業方法	講義	
授業時間	20時間	
授業コマ数	10コマ（1コマ120分）	
授業概要	基本的人権など憲法の基礎知識から本試験レベルの実践的知識まで学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な憲法の知識を短期間で習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	政治の基本理念、国家論
	2	政治制度論
	3	基本的人権総論、包括的基本権
	4	自由権
	5	社会権
	6	国会の機構と運営
	7	内閣の機構と運営
	8	裁判所の機構と運営
	9	地方自治
	10	選挙制度
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% ○×50題の基本的な知識を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	実践社会科学Ⅱ 経済	
実務家教員		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択 C	
授業方法	講義	
授業時間	2 4 時間	
授業コマ数	1 2 コマ（1 コマ 1 2 0 分）	
授業概要	財政政策・外国為替などの経済分野と労働問題などの社会分野の基礎知識と本試験レベルの実践的知識までを学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な経済と社会の知識を短期間で習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	経済社会の変容、現代の企業
	2	現代の市場
	3	国民所得
	4	経済成長と景気循環
	5	通貨制度と金融政策
	6	財政制度と財政政策
	7	貿易と外国為替
	8	日本経済の動向
	9	国際経済の動向
	10	社会理論、労働問題
	11	社会保障、環境問題
	12	国際関係、現代の諸相
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% ○×50題の基本的な知識を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	実践人文科学Ⅰ 地理	
実務家教員		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択C	
授業方法	講義	
授業時間	20時間	
授業コマ数	10コマ（1コマ120分）	
授業概要	気候や各国の産業などの基礎知識と本試験レベルの実践的知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な地理の知識を短期間で習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	世界の地形
	2	世界の気候
	3	世界の農業
	4	世界の資源
	5	世界の工業
	6	地図の特色と利用
	7	生活と地域
	8	日本地誌
	9	世界地誌（アジア、アフリカ）
	10	世界地誌（ヨーロッパ、南北アメリカ、オセアニア）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% ○×50題の基本的な知識を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践人文科学Ⅱ 歴史
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択C
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ（1コマ120分）
授業概要	大和政権から昭和までの日本史と中国の歴史を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な日本および中国の歴史の知識を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 大和政権と大化の改新 2 平安時代 3 鎌倉時代 4 室町時代 5 封建社会の確立 6 江戸時代（武断政治、文治政治、三大改革） 7 江戸時代（幕末）、明治維新 8 立憲体制の確立 9 近代文化の発展 10 大正、昭和 11 中国史1（殷～漢） 12 中国史2（魏晉南北朝～隋、唐） 13 中国史3（宋、元） 14 中国史4（明、清） 15 中国史5（清の崩壊、中華民国）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% ○×50題の基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	実践言語Ⅰ 文理・国語	
実務家教員		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択C	
授業方法	講義	
授業時間	15時間	
授業コマ数	8コマ（1コマ120分） ※8コマ目のみ60分	
授業概要	文章読解と本試験レベルの実践的な国語を並行して進める	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会人として求められる読解力と国語力を短期間で身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	要旨把握、四字熟語
	2	要旨把握、四字熟語
	3	内容合致、ことわざ
	4	内容合致、ことわざ
	5	文章整除、文法基礎
	6	文章整除、文法基礎
	7	文章の穴埋め、敬語
	8	文章の穴埋め、敬語
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践演習Ⅰ 数的処理
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択C
授業方法	演習
授業時間	24時間
授業コマ数	12コマ（1コマ120分）
授業概要	基礎知識から実践的知識をアウトプットすることで知識の定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る
教科書	スタンダード問題集
特記	
授業計画	1 方程式・不等式・整数・計算パズル 2 割合と比 3 速さ・仕事算 4 場合の数・確率 5 論理・集合と要素の個数 6 順序・対応 7 位置と方位・勝ち負け・カード・ウソの発言 8 推理・手順・暗号・家系図 9 折り紙・回転の軌跡・正多面体・展開図・平面図形の構成 10 サイコロ・見取り図と投影図・積木・立体の切断・回転体・一筆書き 11 平面図形の計量 12 立体図形の計量・資料解釈
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目別得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践演習Ⅱ 社会科学
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択C
授業方法	演習
授業時間	28時間
授業コマ数	14コマ（1コマ120分）
授業概要	政治・経済の基礎知識から実践的知識をアウトプットすることで定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	社会科学分野におけるより幅広い知識の定着
教科書	スタンダード問題集
特記	
授業計画	1 政治の基本理念、政治制度論 2 基本的人権① 3 基本的人権② 4 国会の機構と運営 5 内閣の機構と運営 6 裁判所の機構と運営 7 地方自治、選挙制度 8 現代の企業、現代の市場 9 国民所得 10 通貨制度と金融政策 11 財政制度と財政政策 12 貿易と外国為替 13 社会総合① 14 社会総合②
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 100問の知識習得状況を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	実践演習Ⅲ 人文科学	
実務家教員		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択 C	
授業方法	演習	
授業時間	2 4 時間	
授業コマ数	1 2 コマ（1 コマ 1 2 0 分）	
授業概要	地理・歴史の実践的知識をアウトプットすることで定着を図る	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	人文科学分野におけるより幅広い知識の定着	
教科書	スタンダード問題集	
特記		
授業計画	1	平安時代
	2	鎌倉時代～室町時代
	3	江戸時代（前半）
	4	江戸時代（後半）
	5	明治維新
	6	大正、昭和
	7	世界の地形
	8	世界の気候
	9	世界の農業
	10	世界の資源・工業
	11	日本地誌
	12	世界地誌
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 100問の知識習得状況を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践答案練習 I
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 C
授業方法	演習
授業時間	4 8 時間
授業コマ数	2 4 コマ（1 コマ 1 2 0 分）
授業概要	模擬試験を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2 時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示する
達成目標	第 2 0 回目以降の模擬試験で全問題の半数以上の正解を目標とする
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 基礎的なレベルの模擬試験① 2 基礎的なレベルの模擬試験② 3 基礎的なレベルの模擬試験③ 4 基礎的なレベルの模擬試験④ 5 基礎的なレベルの模擬試験⑤ 6 基礎的なレベルの模擬試験⑥ 7 基礎的なレベルの模擬試験⑦ 8 基礎的なレベルの模擬試験⑧ 9 基礎的なレベルの模擬試験⑨ 10 基礎的なレベルの模擬試験⑩ 11 基礎的なレベルの模擬試験⑪ 12 基礎的なレベルの模擬試験⑫ 13 基礎的なレベルの模擬試験⑬ 14 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑭ 15 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑮ 16 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑯ 17 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑰ 18 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑱ 19 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑲ 20 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑳ 21 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験㉑ 22 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験㉒ 23 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験㉓ 24 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験㉔
成績評価方法 （試験実施方法）	第1回から第19回までは模擬試験の取り組み姿勢、第20回から第24回までは模擬試験成績にて評価
備考	模擬試験の実施順序は本試験日程により入れ替えることがある

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	直前答案練習Ⅰ		
実務家教員			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	2年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択C		
授業方法	演習		
授業時間	108時間		
授業コマ数	54コマ（1コマ120分）		
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ		
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う		
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する		
教科書	模擬試験		
特記			
授業計画	1 国家公務員タイプの模擬試験①	29 地方公務員タイプの模擬試験②	
	2 模擬試験①の解説	30 模擬試験②の解説	
	3 国家公務員タイプの模擬試験②	31 地方公務員タイプの模擬試験③	
	4 模擬試験②の解説	32 模擬試験③の解説	
	5 国家公務員タイプの模擬試験③	33 地方公務員タイプの模擬試験④	
	6 模擬試験③の解説	34 模擬試験④の解説	
	7 国家公務員タイプの模擬試験④	35 地方公務員タイプの模擬試験⑤	
	8 模擬試験④の解説	36 模擬試験⑤の解説	
	9 国家公務員タイプの模擬試験⑤	37 地方公務員タイプの模擬試験⑥	
	10 模擬試験⑤の解説	38 模擬試験⑥の解説	
	11 国家公務員タイプの模擬試験⑥	39 地方公務員タイプの模擬試験⑦	
	12 模擬試験⑥の解説	40 模擬試験⑦の解説	
	13 国家公務員タイプの模擬試験⑦	41 地方公務員タイプの模擬試験⑧	
	14 模擬試験⑦の解説	42 模擬試験⑧の解説	
	15 国家公務員タイプの模擬試験⑧	43 地方公務員タイプの模擬試験⑨	
	16 模擬試験⑧の解説	44 模擬試験⑨の解説	
	17 国家公務員タイプの模擬試験⑨	45 地方公務員タイプの模擬試験⑩	
	18 模擬試験⑨の解説	46 模擬試験⑩の解説	
	19 国家公務員タイプの模擬試験⑩	47 地方公務員タイプの模擬試験⑪	
	20 模擬試験⑩の解説	48 模擬試験⑪の解説	
	21 国家公務員タイプの模擬試験⑪	49 地方公務員タイプの模擬試験⑫	
	22 模擬試験⑪の解説	50 模擬試験⑫の解説	
	23 国家公務員タイプの模擬試験⑫	51 地方公務員タイプの模擬試験⑬	
	24 模擬試験⑫の解説	52 模擬試験⑬の解説	
	25 国家公務員タイプの模擬試験⑬	53 地方公務員タイプの模擬試験⑭	
	26 模擬試験⑬の解説	54 模擬試験⑭の解説	
	27 地方公務員タイプの模擬試験①		
	28 模擬試験①の解説		
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価		
備考	模擬試験の実施順序は本試験日程により入れ替えることがある		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員時事対策	
実務家教員		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択 C	
授業方法	講義	
授業時間	3 0 時間	
授業コマ数	1 5 コマ（1 コマ 1 2 0 分）	
授業概要	自然科学から国際問題まで幅広いジャンルの社会時事を学ぶ	
授業の進め方	重要な時事ワードを軸にその内容を解説し、問題演習まで行う	
達成目標	現代社会の幅広い知識を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	時事（政治分野 1）
	2	時事（政治分野 2）
	3	時事（政治分野 3）
	4	時事（経済分野 1）
	5	時事（経済分野 2）
	6	時事（文化 1）
	7	時事（文化 2）
	8	時事（文化 3）
	9	時事（科学 1）
	10	時事（科学 2）
	11	時事（科学 3）
	12	時事（科学 4）
	13	時事（科学 5）
	14	時事（国際問題 1）
	15	時事（国際問題 2）
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員適性検査演習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択D
授業方法	演習
授業時間	40時間
授業コマ数	20コマ（1コマ120分）
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、問題演習を繰り返し行う
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 適性試験パターン1の解答方法 2 適性試験パターン1の練習 3 適性試験パターン2の解答方法 4 適性試験パターン2の練習 5 適性試験パターン3の解答方法 6 適性試験パターン3の練習 7 適性試験練習1 8 適性試験練習2 9 適性試験練習3 10 適性試験練習4 11 適性試験練習5 12 適性試験練習6 13 模擬試験（適性試験）1 14 模擬試験（適性試験）2 15 模擬試験（適性試験）3 16 模擬試験（適性試験）4 17 模擬試験（適性試験）5 18 模擬試験（適性試験）6 19 模擬試験（適性試験）7 20 模擬試験（適性試験）8
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員教養論作文対策
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 D
授業方法	演習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ（1 コマ 1 2 0 分）
授業概要	公務員教養論作文試験対策のレクチャーおよび実践練習を行う
授業の進め方	レクチャーの後、テーマを与え実践し提出、必要に応じ添削を行う
達成目標	時間内に正しい文章構成で分かりやすい文章を作成する能力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 論作文の書き方と正しい用紙の使い方 2 試験種別作文テーマの傾向 3 基本テーマによる作文 4 添削および返却答案の修正 5 模範作文の研究 6 作文練習 1 7 作文練習 2 8 作文練習 3 9 作文練習 4 10 作文練習 5 11 作文練習 6 12 作文練習 7 13 作文練習 8 14 作文練習 9 15 作文練習 1 0
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、提出した作文の完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践数的IV 数的総合
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択D
授業方法	演習
授業時間	40時間
授業コマ数	20コマ（1コマ120分）
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	数的推理の基礎知識を定着させる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 方程式（方程式） 2 方程式（不等式）（過不足算） 3 方程式（平均算）（年齢算） 4 整数・計算パズル（約数と倍数） 5 整数・計算パズル（割り算の余り、整数の性質、カレンダー） 6 整数・計算パズル（数列、魔方陣） 7 整数・計算パズル（虫食算、覆面算、n進法） 8 割合と比（割合） 9 割合と比（比） 10 割合と比（売買算） 11 割合と比（濃度） 12 速さ（速さ） 13 速さ（旅人算、通過算） 14 速さ（流水算、時計算） 15 仕事算（仕事算） 16 仕事算（給排水算、ニュートン算） 17 場合の数（場合の数、順列） 18 場合の数（組合せ、道順） 19 確率（事象と確率、赤玉白玉） 20 確率（赤玉白玉、くじ引き、サイコロ、コイン）
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践自然科学Ⅰ 生物・地学
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ⅱ
授業方法	講義
授業時間	28時間
授業コマ数	14コマ（1コマ120分）
授業概要	生体から自然環境までの生物分野、地球の内部構造から宇宙までの地学分野を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な生物・地学の知識を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 生体の構造 2 生体内の代謝 3 生殖と発生 4 遺伝と変異 5 刺激の受容と反応 6 内部環境の恒常性と調節 7 生物の集団 8 生物の進化と系統 9 地球の姿と動く大地 10 岩石 11 大気と海洋Ⅰ 12 大気と海洋Ⅱ 13 太陽系と宇宙の構造Ⅰ 14 太陽系と宇宙の構造Ⅱ、地球と人類
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	実践自然科学Ⅱ 物理・化学	
実務家教員		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択 D	
授業方法	講義	
授業時間	2 8 時間	
授業コマ数	1 4 コマ（1 コマ 1 2 0 分）	
授業概要	物理分野は基本的な公式を覚え、運動・熱・電気などの仕組みを学び、化学分野は物質の仕組みや物質の変化を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な物理・化学の知識を短期間で習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	運動の表現
	2	力
	3	運動方程式
	4	エネルギー
	5	運動量、熱
	6	波動、原子
	7	電気
	8	物質の構造 1
	9	物質の構造 2
	10	物質の状態 1
	11	物質の状態 2
	12	物質の変化 1
	13	物質の変化 2
	14	無機化合物
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	実践演習Ⅳ 自然科学	
実務家教員		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択 D	
授業方法	演習	
授業時間	1 5 時間	
授業コマ数	8 コマ（1 コマ 1 2 0 分）※ 8 コマ目のみ 6 0 分	
授業概要	生物・地学の基礎知識をアウトプットすることで知識の定着を図る	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	一般教養として必要な自然科学分野の基礎知識の定着	
教科書	スタンダード問題集	
特記		
授業計画	1	生体の構造、生体内の代謝
	2	生殖と発生、遺伝と変異
	3	刺激の受容と反応
	4	内部環境の恒常性と調整
	5	生物の集団、生物の進化と系統
	6	地球の姿と動く大地・岩石
	7	大気と海洋、太陽系と宇宙の構造
	8	地球と人類
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 100問の知識習得状況を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	実践答案練習Ⅱ			
実務家教員				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択D			
授業方法	演習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ（1コマ120分）			
授業概要	模擬試験を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ			
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示する			
達成目標	実践的な問題を含む50題の模擬試験で30点以上を取得する			
教科書	模擬試験			
特記				
授業計画	1	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験①	26	国家公務員タイプの模擬試験⑦
	2	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験②	27	国家公務員タイプの模擬試験⑧
	3	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験③	28	国家公務員タイプの模擬試験⑨
	4	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験④	29	国家公務員タイプの模擬試験⑩
	5	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑤	30	国家公務員タイプの模擬試験⑪
	6	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑥	31	国家公務員タイプの模擬試験⑫
	7	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑦	32	国家公務員タイプの模擬試験⑬
	8	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑧	33	地方公務員タイプの模擬試験①
	9	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑨	34	地方公務員タイプの模擬試験②
	10	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑩	35	地方公務員タイプの模擬試験③
	11	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑪	36	地方公務員タイプの模擬試験④
	12	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑫	37	地方公務員タイプの模擬試験⑤
	13	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑬	38	地方公務員タイプの模擬試験⑥
	14	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑭	39	地方公務員タイプの模擬試験⑦
	15	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑮	40	地方公務員タイプの模擬試験⑧
	16	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑯	41	地方公務員タイプの模擬試験⑨
	17	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑰	42	地方公務員タイプの模擬試験⑩
	18	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑱	43	地方公務員タイプの模擬試験⑪
	19	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑲	44	地方公務員タイプの模擬試験⑫
	20	国家公務員タイプの模擬試験①	45	地方公務員タイプの模擬試験⑬
	21	国家公務員タイプの模擬試験②		
	22	国家公務員タイプの模擬試験③		
	23	国家公務員タイプの模擬試験④		
	24	国家公務員タイプの模擬試験⑤		
	25	国家公務員タイプの模擬試験⑥		
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価			
備考	模擬試験の実施順序は本試験日程により入れ替えることがある			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	直前答案練習 I
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択D
授業方法	演習
授業時間	1 0 8 時間
授業コマ数	5 4 コマ
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2 時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1・2 実戦的なタイプの模擬試験 1 ・当該模擬試験の解説 3・4 実戦的なタイプの模擬試験 2 ・当該模擬試験の解説 5・6 実戦的なタイプの模擬試験 3 ・当該模擬試験の解説 7・8 実戦的なタイプの模擬試験 4 ・当該模擬試験の解説 9・10 実戦的なタイプの模擬試験 5 ・当該模擬試験の解説 11・12 実戦的なタイプの模擬試験 6 ・当該模擬試験の解説 13・14 国家公務員タイプの模擬試験 1 ・当該模擬試験の解説 15・16 実戦的なタイプの模擬試験 7 ・当該模擬試験の解説 17・18 地方公務員タイプの模擬試験 1 ・当該模擬試験の解説 19・20 地方公務員タイプの模擬試験 2 ・当該模擬試験の解説 21・22 地方公務員タイプの模擬試験 3 ・当該模擬試験の解説 23・24 地方公務員タイプの模擬試験 4 ・当該模擬試験の解説 25・26 国家公務員タイプの模擬試験 2 ・当該模擬試験の解説 27・28 国家公務員タイプの模擬試験 3 ・当該模擬試験の解説 29・30 国家公務員タイプの模擬試験 4 ・当該模擬試験の解説 31・32 国家公務員タイプの模擬試験 5 ・当該模擬試験の解説 33・34 消防官（中級レベル）タイプの模擬試験・当該模擬試験の解説 35・36 消防官（初級レベル）タイプの模擬試験・当該模擬試験の解説 37・38 地方公務員タイプの模擬試験 5 ・当該模擬試験の解説 39・40 実戦的なタイプの模擬試験 8 ・当該模擬試験の解説 41・42 警察官タイプの模擬試験 1 ・当該模擬試験の解説 43・44 選択式（地方公務員 2 タイプ・裁判所）模擬試験・当該模擬試験の解説 45・46 刑務官タイプの模擬試験・当該模擬試験の解説 47・48 実戦的なタイプの模擬試験 9 ・当該模擬試験の解説 49・50 警察官タイプの模擬試験 2 ・当該模擬試験の解説 51・52 実戦的なタイプの模擬試験 1 0 ・当該模擬試験の解説 53・54 地方公務員タイプの模擬試験 6 ・当該模擬試験の解説
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価
備考	模擬試験のタイプ・順序は変更することがある

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	直前答案練習Ⅱ			
実務家教員				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	1 年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択 D			
授業方法	演習			
授業時間	1 0 2 時間			
授業コマ数	5 1 コマ（1 コマ 1 2 0 分）			
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ			
授業の進め方	2 時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う			
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する			
教科書	模擬試験			
特記				
授業計画	1	本試験レベルの模擬試験①	27	本試験レベルの模擬試験⑭
	2	模擬試験①の解説	28	模擬試験⑭の解説
	3	本試験レベルの模擬試験②	29	本試験レベルの模擬試験⑮
	4	模擬試験②の解説	30	模擬試験⑮の解説
	5	本試験レベルの模擬試験③	31	本試験レベルの模擬試験⑯
	6	模擬試験③の解説	32	模擬試験⑯の解説
	7	本試験レベルの模擬試験④	33	本試験レベルの模擬試験⑰
	8	模擬試験④の解説	34	模擬試験⑰の解説
	9	本試験レベルの模擬試験⑤	35	本試験レベルの模擬試験⑱
	10	模擬試験⑤の解説	36	模擬試験⑱の解説
	11	本試験レベルの模擬試験⑥	37	本試験レベルの模擬試験⑲
	12	模擬試験⑥の解説	38	模擬試験⑲の解説
	13	本試験レベルの模擬試験⑦	39	本試験レベルの模擬試験⑳
	14	模擬試験⑦の解説	40	模擬試験⑳の解説
	15	本試験レベルの模擬試験⑧	41	本試験レベルの模擬試験㉑
	16	模擬試験⑧の解説	42	模擬試験㉑の解説
	17	本試験レベルの模擬試験⑨	43	本試験レベルの模擬試験㉒
	18	模擬試験⑨の解説	44	模擬試験㉒の解説
	19	本試験レベルの模擬試験⑩	45	本試験レベルの模擬試験㉓
	20	模擬試験⑩の解説	46	模擬試験㉓の解説
	21	本試験レベルの模擬試験⑪	47	本試験レベルの模擬試験㉔
	22	模擬試験⑪の解説	48	模擬試験㉔の解説
	23	本試験レベルの模擬試験⑫	49	本試験レベルの模擬試験㉕
	24	模擬試験⑫の解説	50	模擬試験㉕の解説
	25	本試験レベルの模擬試験⑬	51	模擬試験（過去問題）
	26	模擬試験⑬の解説		
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価			
備考	模擬試験の実施順序は本試験日程により入れ替えることがある			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	直前答案練習Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択D
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ（1コマ120分）
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 地方公務員試験タイプの模擬試験① 2 模擬試験①の解説 3 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験① 4 模擬試験①の解説 5 地方公務員タイプの模擬試験② 6 模擬試験②の解説 7 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験② 8 模擬試験②の解説 9 地方公務員タイプの模擬試験③ 10 模擬試験③の解説 11 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験③ 12 模擬試験③の解説 13 地方公務員タイプの模擬試験④ 14 模擬試験④の解説 15 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験④
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	模擬試験の実施順序は本試験日程により入れ替えることがある

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	憲法
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択D
授業方法	講義
授業時間	40時間
授業コマ数	20コマ（1コマ120分）
授業概要	基本的人権や統治機構など憲法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な憲法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 憲法総論 2 基本的人権総論 3 包括的基本権 4 法の下での平等 5 思想良心の自由、信教の自由 6 信教の自由、表現の自由 7 表現の自由 8 表現の自由、学問の自由 9 職業選択の自由 10 財産権 11 人身の自由、社会権 12 社会権、参政権、受益権 13 国会 14 内閣、裁判所 15 裁判所 16 財政、地方自治、憲法改正、天皇、平和主義 17 総合演習1 18 総合演習2 19 総合演習3 20 総合演習4
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	民法
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択D
授業方法	講義
授業時間	68時間
授業コマ数	32コマ（1コマ120分）
授業概要	総則や物権、債権など民法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な民法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 権利能力、意思能力と行為能力 2 無効・取消し 3 意思の不存在、瑕疵ある意思表示 4 代理権 5 代理行為、無権代理 6 無権代理と相続、表見代理 7 時効総説、時効の完成猶予・更新 8 取得時効、消滅時効、物権の効力 9 物権変動の一般理論、177条（対抗要件主義） 10 物権変動と登記の要否 11 即時取得制度、占有の効力 12 共有、地役権 13 担保物権総論、留置権 14 抵当権 15 復代理、質権 16 法定地上権、譲渡担保 17 債務不履行、債務不履行に基づく損害賠償 18 債権者代位権 19 詐害行為取消権（債権者取消権） 20 連帯債務、保証債務 21 債権譲渡 22 弁済、相殺 23 契約の効力（双務契約の特則）、契約の解除 24 売買（1） 25 売買（2） 26 賃貸借 27 不当利得 28 不法行為 29 婚姻、親子関係 30 相続、遺留分 31 弁済の提供、受領遅滞、解除の効果 32 贈与、請負、委任
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	行政法
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2 年次
開講学期	後期
科目区分	選択 D
授業方法	講義
授業時間	3 8 時間
授業コマ数	1 9 コマ（1 コマ 1 2 0 分）
授業概要	行政作用法、行政救済法および行政組織法について行政法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な行政法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 行政法の一般的な法理論 2 行政法上の法律関係、行政行為の意義・分類 3 行政行為の効力・瑕疵 4 行政行為の裁量、行政行為の成立・消滅 5 行政行為の附款、行政強制 6 行政罰、行政調査 7 行政契約、行政計画、行政指導 8 行政立法、行政手続法 9 行政手続法、手続の瑕疵 10 行政機関情報公開法 11 行政救済法一般、行政不服審査法 12 行政不服審査法 13 行政事件訴訟法(取消訴訟) 14 行政事件訴訟法(取消訴訟) 15 行政事件訴訟法(その他抗告訴訟) 16 国家賠償法 17 国家賠償法、損失補償、国家補償の谷間の問題 18 行政組織法、地方自治法 19 地方自治法、総合演習
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																														
授業科目	公務員就職試験対策Ⅱ																														
実務家教員																															
学部・学科	情報処理科																														
履修年次	2 年次																														
開講学期	前期																														
科目区分	選択 D																														
授業方法	演習																														
授業時間	3 0 時間																														
授業コマ数	1 5 コマ																														
授業概要	多様化する公務員試験に対応するための一般教養力の習得																														
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、問題演習と検証を繰り返し行う																														
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける																														
教科書	テキスト																														
特記																															
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>適性検査練習 1</td></tr> <tr><td>2</td><td>適性検査練習 2</td></tr> <tr><td>3</td><td>適性検査練習 3</td></tr> <tr><td>4</td><td>適性検査練習 4</td></tr> <tr><td>5</td><td>適性検査練習 5</td></tr> <tr><td>6</td><td>適性検査練習 6</td></tr> <tr><td>7</td><td>適性検査練習 7</td></tr> <tr><td>8</td><td>適性検査練習 8</td></tr> <tr><td>9</td><td>適性検査練習 9</td></tr> <tr><td>10</td><td>適性検査練習 1 0</td></tr> <tr><td>11</td><td>適性検査練習 1 1</td></tr> <tr><td>12</td><td>適性検査練習 1 2</td></tr> <tr><td>13</td><td>適性検査練習 1 3</td></tr> <tr><td>14</td><td>適性検査練習 1 4</td></tr> <tr><td>15</td><td>適性検査練習 1 5</td></tr> </table>	1	適性検査練習 1	2	適性検査練習 2	3	適性検査練習 3	4	適性検査練習 4	5	適性検査練習 5	6	適性検査練習 6	7	適性検査練習 7	8	適性検査練習 8	9	適性検査練習 9	10	適性検査練習 1 0	11	適性検査練習 1 1	12	適性検査練習 1 2	13	適性検査練習 1 3	14	適性検査練習 1 4	15	適性検査練習 1 5
1	適性検査練習 1																														
2	適性検査練習 2																														
3	適性検査練習 3																														
4	適性検査練習 4																														
5	適性検査練習 5																														
6	適性検査練習 6																														
7	適性検査練習 7																														
8	適性検査練習 8																														
9	適性検査練習 9																														
10	適性検査練習 1 0																														
11	適性検査練習 1 1																														
12	適性検査練習 1 2																														
13	適性検査練習 1 3																														
14	適性検査練習 1 4																														
15	適性検査練習 1 5																														
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価																														
備考																															

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	公務員時事研究		
実務家教員			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	2 年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択 D		
授業方法	演習		
授業時間	3 0 時間		
授業コマ数	1 5 コマ（1 コマ 1 2 0 分）		
授業概要	就職先に関連する社会的ニュースを考察する		
授業の進め方	新聞やインターネットの情報を取得し、調査の上で意見・感想をまとめる		
達成目標	就職先およびその業務に関わる知識を身につける		
教科書	なし		
特記			
授業計画	1	情報収集と考察	テーマ 1
	2	情報収集と考察	テーマ 2
	3	情報収集と考察	テーマ 3
	4	情報収集と考察	テーマ 4
	5	情報収集と考察	テーマ 5
	6	情報収集と考察	テーマ 6
	7	情報収集と考察	テーマ 7
	8	情報収集と考察	テーマ 8
	9	情報収集と考察	テーマ 9
	10	情報収集と考察	テーマ 1 0
	11	情報収集と考察	テーマ 1 1
	12	情報収集と考察	テーマ 1 2
	13	情報収集と考察	テーマ 1 3
	14	情報収集と考察	テーマ 1 4
	15	情報収集と考察	テーマ 1 5
成績評価方法 (試験実施方法)	レポート100% 提出物の成果を評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅠ
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択D
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ（1コマ120分）
授業概要	面接試験で求められるビジネスマナーの基礎を学ぶ
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う
達成目標	面接時の入退室及び自己PRが出来るようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 面接の基本 2 入退室の仕方、身嗜みチェック 3 初級面接効果測定 4 自己分析① 5 自己分析② 6 自己分析③ 7 面接質問項目① 8 面接質問項目② 9 面接質問項目③ 10 志望動機① 11 志望動機② 12 志望動機③ 13 面接カードの作成 14 中級面接効果測定 15 模擬面接試験の検証
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																														
授業科目	キャリアデザインⅡ																														
実務家教員																															
学部・学科	情報処理科																														
履修年次	2年次																														
開講学期	前期																														
科目区分	選択D																														
授業方法	演習																														
授業時間	30時間																														
授業コマ数	15コマ（1コマ120分）																														
授業概要	面接試験に向けての準備作業や集団・個人での実践練習を行う																														
授業の進め方	前半は座学中心になるが、後半は本番形式の模擬面接を実施する																														
達成目標	自然な会話の中で好印象を与え、自分らしさを表現できる																														
教科書	なし																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>エントリーシート・面接カード作成①</td></tr> <tr><td>2</td><td>エントリーシート・面接カード作成②</td></tr> <tr><td>3</td><td>エントリーシート・面接カード作成③</td></tr> <tr><td>4</td><td>エントリーシート・面接カード作成④</td></tr> <tr><td>5</td><td>エントリーシート・面接カード作成⑤</td></tr> <tr><td>6</td><td>職種研究①</td></tr> <tr><td>7</td><td>職種研究②</td></tr> <tr><td>8</td><td>職種研究③</td></tr> <tr><td>9</td><td>職種研究④</td></tr> <tr><td>10</td><td>面接効果測定準備</td></tr> <tr><td>11</td><td>上級面接効果測定</td></tr> <tr><td>12</td><td>模擬面接準備</td></tr> <tr><td>13</td><td>模擬面接①</td></tr> <tr><td>14</td><td>模擬面接②</td></tr> <tr><td>15</td><td>模擬面接③</td></tr> </table>	1	エントリーシート・面接カード作成①	2	エントリーシート・面接カード作成②	3	エントリーシート・面接カード作成③	4	エントリーシート・面接カード作成④	5	エントリーシート・面接カード作成⑤	6	職種研究①	7	職種研究②	8	職種研究③	9	職種研究④	10	面接効果測定準備	11	上級面接効果測定	12	模擬面接準備	13	模擬面接①	14	模擬面接②	15	模擬面接③
1	エントリーシート・面接カード作成①																														
2	エントリーシート・面接カード作成②																														
3	エントリーシート・面接カード作成③																														
4	エントリーシート・面接カード作成④																														
5	エントリーシート・面接カード作成⑤																														
6	職種研究①																														
7	職種研究②																														
8	職種研究③																														
9	職種研究④																														
10	面接効果測定準備																														
11	上級面接効果測定																														
12	模擬面接準備																														
13	模擬面接①																														
14	模擬面接②																														
15	模擬面接③																														
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定																														
備考																															

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員キャリアデザインⅠ	
実務家教員		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択D	
授業方法	演習	
授業時間	90時間	
授業コマ数	45コマ（1コマ120分）	
授業概要	就職活動に必要な所作を学び、試験8職種に向けた面接指導を行う	
授業の進め方	講義で基本的スキルを学び、座学終了後は実践を取り入れて進行する	
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 面接の基本 2 自己分析 3 エントリーシート① 4 エントリーシート② 5 エントリーシート③ 6 効果測定①（入退室・自己分析） 7 面接質問項目 8 志望動機 9 面接カードの作成① 10 面接カードの作成② 11 効果測定②（全般） 12 集団討論対策① 13 集団討論対策② 14 受験職種研究（職種①） 15 模擬面接（職種①1回目） 16 模擬面接（職種①2回目） 17 模擬面接（職種①3回目） 18 受験職種研究（職種②） 19 模擬面接（職種②1回目） 20 模擬面接（職種②2回目） 21 模擬面接（職種②3回目） 22 受験職種研究（職種③） 23 模擬面接（職種③1回目） 24 模擬面接（職種③2回目） 25 模擬面接（職種③3回目）	26 受験職種研究（職種④） 27 模擬面接（職種④1回目） 28 模擬面接（職種④2回目） 29 模擬面接（職種④3回目） 30 受験職種研究（職種⑤） 31 模擬面接（職種⑤1回目） 32 模擬面接（職種⑤2回目） 33 模擬面接（職種⑤3回目） 34 受験職種研究（職種⑥） 35 模擬面接（職種⑥1回目） 36 模擬面接（職種⑥2回目） 37 模擬面接（職種⑥3回目） 38 受験職種研究（職種⑦） 39 模擬面接（職種⑦1回目） 40 模擬面接（職種⑦2回目） 41 模擬面接（職種⑦3回目） 42 受験職種研究（職種⑧） 43 模擬面接（職種⑧1回目） 44 模擬面接（職種⑧2回目） 45 模擬面接（職種⑧3回目）
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100% 実技による効果測定	
備考	授業順序は前後することがある	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	公務員キャリアデザインⅡ			
実務家教員				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択D			
授業方法	演習			
授業時間	120時間			
授業コマ数	60コマ（1コマ120分）			
授業概要	秋試験10職種に向けた面接指導を行う			
授業の進め方	職種研究およびグループ単位で個人面接を実施・見学、修正を行い反復する			
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる			
教科書	なし			
特記				
授業計画	1	受験職種研究 1（職種①）	31	受験職種研究 16（職種⑥）
	2	受験職種研究 2（職種①）	32	受験職種研究 17（職種⑥）
	3	受験職種研究 3（職種①）	33	受験職種研究 18（職種⑤）
	4	模擬個人面接 1（職種①）	34	模擬個人面接 16（職種⑤）
	5	模擬個人面接 2（職種①）	35	模擬個人面接 17（職種⑤）
	6	模擬個人面接 3（職種①）	36	模擬個人面接 18（職種⑤）
	7	受験職種研究 4（職種②）	37	受験職種研究 19（職種⑦）
	8	受験職種研究 5（職種②）	38	受験職種研究 20（職種⑦）
	9	受験職種研究 6（職種②）	39	受験職種研究 21（職種⑦）
	10	模擬個人面接 4（職種②）	40	模擬個人面接 19（職種⑦）
	11	模擬個人面接 5（職種②）	41	模擬個人面接 20（職種⑦）
	12	模擬個人面接 6（職種②）	42	模擬個人面接 21（職種⑦）
	13	受験職種研究 7（職種③）	43	受験職種研究 22（職種⑧）
	14	受験職種研究 8（職種③）	44	受験職種研究 23（職種⑧）
	15	受験職種研究 9（職種③）	45	受験職種研究 24（職種⑧）
	16	模擬個人面接 7（職種③）	46	模擬個人面接 22（職種⑧）
	17	模擬個人面接 8（職種③）	47	模擬個人面接 23（職種⑧）
	18	模擬個人面接 9（職種③）	48	模擬個人面接 24（職種⑧）
	19	受験職種研究 10（職種④）	49	受験職種研究 25（職種⑨）
	20	受験職種研究 11（職種④）	50	受験職種研究 26（職種⑨）
	21	受験職種研究 12（職種④）	51	受験職種研究 27（職種⑨）
	22	模擬個人面接 10（職種④）	52	模擬個人面接 25（職種⑨）
	23	模擬個人面接 11（職種④）	53	模擬個人面接 26（職種⑨）
	24	模擬個人面接 12（職種④）	54	模擬個人面接 27（職種⑨）
	25	受験職種研究 13（職種⑤）	55	受験職種研究 28（職種⑩）
	26	受験職種研究 14（職種⑤）	56	受験職種研究 29（職種⑩）
	27	受験職種研究 15（職種⑤）	57	受験職種研究 30（職種⑩）
	28	模擬個人面接 13（職種⑤）	58	模擬個人面接 28（職種⑩）
	29	模擬個人面接 14（職種⑤）	59	模擬個人面接 29（職種⑩）
	30	模擬個人面接 15（職種⑤）	60	模擬個人面接 30（職種⑩）
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員適性検査演習Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択Ⅱ
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ（1コマ120分）
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、問題演習を繰り返し行う
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	- 適性試験パターン1の解答方法 - 適性試験パターン1の練習 - 適性試験パターン2の解答方法 - 適性試験パターン2の練習 - 適性試験パターン3の解答方法 - 適性試験パターン3の練習 - 適性試験練習1 - 適性試験練習2 - 適性試験練習3 - 適性試験練習4 - 適性試験練習5 - 適性試験練習6 - 適性試験練習7 - 適性試験練習8 - 適性試験練習9 - 適性試験練習10 - 適性試験練習11 - 適性試験練習12 - 適性試験練習13 - 適性試験練習14 - 模擬試験（適性試験）1 - 模擬試験（適性試験）2 - 模擬試験（適性試験）3 - 模擬試験（適性試験）4 - 模擬試験（適性試験）5 - 模擬試験（適性試験）6 - 模擬試験（適性試験）7 - 模擬試験（適性試験）8 - 模擬試験（適性試験）9 - 模擬試験（適性試験）10
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																														
授業科目	トレーニング実習																														
実務家教員																															
学部・学科	情報処理科																														
履修年次	2年次																														
開講学期	後期																														
科目区分	選択D																														
授業方法	実習																														
授業時間	30時間																														
授業コマ数	15コマ（1コマ120分）																														
授業概要	トレーニング関連の講義から得た知識を活かした実習を行う																														
授業の進め方	精通者による講義を受け、その後持久系トレーニング・筋力トレーニング・ストレッチ運動・集団演技などの実習を行う																														
達成目標	トレーニングを通して、公安職に最低限必要な体力を養う。																														
教科書	なし																														
特記																															
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>精通者における講義</td></tr> <tr><td>2</td><td>筋力トレーニング・ストレッチ運動</td></tr> <tr><td>3</td><td>持久系トレーニング①</td></tr> <tr><td>4</td><td>筋力トレーニング①</td></tr> <tr><td>5</td><td>持久系トレーニング②</td></tr> <tr><td>6</td><td>持久系トレーニング③</td></tr> <tr><td>7</td><td>筋力トレーニング②</td></tr> <tr><td>8</td><td>持久系トレーニング④</td></tr> <tr><td>9</td><td>持久系トレーニング⑤</td></tr> <tr><td>10</td><td>筋力トレーニング③</td></tr> <tr><td>11</td><td>持久系トレーニング⑥</td></tr> <tr><td>12</td><td>持久系トレーニング⑦</td></tr> <tr><td>13</td><td>筋力トレーニング④</td></tr> <tr><td>14</td><td>持久系トレーニング⑧</td></tr> <tr><td>15</td><td>体力測定</td></tr> </table>	1	精通者における講義	2	筋力トレーニング・ストレッチ運動	3	持久系トレーニング①	4	筋力トレーニング①	5	持久系トレーニング②	6	持久系トレーニング③	7	筋力トレーニング②	8	持久系トレーニング④	9	持久系トレーニング⑤	10	筋力トレーニング③	11	持久系トレーニング⑥	12	持久系トレーニング⑦	13	筋力トレーニング④	14	持久系トレーニング⑧	15	体力測定
1	精通者における講義																														
2	筋力トレーニング・ストレッチ運動																														
3	持久系トレーニング①																														
4	筋力トレーニング①																														
5	持久系トレーニング②																														
6	持久系トレーニング③																														
7	筋力トレーニング②																														
8	持久系トレーニング④																														
9	持久系トレーニング⑤																														
10	筋力トレーニング③																														
11	持久系トレーニング⑥																														
12	持久系トレーニング⑦																														
13	筋力トレーニング④																														
14	持久系トレーニング⑧																														
15	体力測定																														
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定																														
備考																															

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																
授業科目	職業実務Ⅱ																
実務家教員	○																
学部・学科	情報処理科																
履修年次	2年次																
開講学期	後期																
科目区分	選択D																
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）																
授業時間	15時間																
授業コマ数	8コマ（1コマ120分、最終コマのみ60分です）																
授業概要	各省庁から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う																
授業の進め方	実務経験者による講義を受け、各自研究課題を作成する																
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事を理解する																
教科書	なし																
特記	実務経験者による講義を基にした演習																
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>実務経験者における講義1</td></tr> <tr><td>2</td><td>実務経験者における講義2</td></tr> <tr><td>3</td><td>実務経験者における講義3</td></tr> <tr><td>4</td><td>実務経験者における講義4</td></tr> <tr><td>5</td><td>レポート作成1</td></tr> <tr><td>6</td><td>レポート作成2</td></tr> <tr><td>7</td><td>レポート作成3</td></tr> <tr><td>8</td><td>レポート作成4</td></tr> </table>	1	実務経験者における講義1	2	実務経験者における講義2	3	実務経験者における講義3	4	実務経験者における講義4	5	レポート作成1	6	レポート作成2	7	レポート作成3	8	レポート作成4
1	実務経験者における講義1																
2	実務経験者における講義2																
3	実務経験者における講義3																
4	実務経験者における講義4																
5	レポート作成1																
6	レポート作成2																
7	レポート作成3																
8	レポート作成4																
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度																
備考	海保、自衛隊、警察																

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅲ	
実務家教員	○	
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択 D	
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	1 5 時間	
授業コマ数	8 コマ（1 コマ 1 2 0 分、最終コマのみ 6 0 分です）	
授業概要	官公庁に出向き、講師から得た知識を基に職種研究を行う	
授業の進め方	実務経験者による講義を受け、各自研究課題を作成する	
達成目標	職種研究を通して、公務員の仕事内容を理解する	
教科書	なし	
特記	実務経験者による講義を基にした演習（福井県庁、福井税務署など）	
授業計画	1	実務経験者における講義 1
	2	実務経験者における講義 2
	3	実務経験者における講義 3
	4	実務経験者における講義 4
	5	レポート作成 1
	6	レポート作成 2
	7	レポート作成 3
	8	レポート作成 4
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点 100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考	特記に記載した官公庁は年度により変更する場合があります	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																
授業科目	職業実務Ⅳ																
実務家教員	○																
学部・学科	情報処理科																
履修年次	2年次																
開講学期	後期																
科目区分	選択D																
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）																
授業時間	15時間																
授業コマ数	8コマ（1コマ120分、最終コマのみ60分です）																
授業概要	官公庁から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う																
授業の進め方	官公庁からお招きした講師による講義を受け、各自研究課題を作成し、プレゼンテーションを行う																
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事を理解する																
教科書	なし																
特記	福井市職員による講義を基にした演習																
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>実務経験者における講義①</td></tr> <tr><td>2</td><td>実務経験者における講義② 個人研究</td></tr> <tr><td>3</td><td>グループワーク①</td></tr> <tr><td>4</td><td>グループワーク②</td></tr> <tr><td>5</td><td>グループワーク③</td></tr> <tr><td>6</td><td>グループワーク④</td></tr> <tr><td>7</td><td>実務経験者における講義③（プレゼンテーション・総評）</td></tr> <tr><td>8</td><td>振り返り</td></tr> </table>	1	実務経験者における講義①	2	実務経験者における講義② 個人研究	3	グループワーク①	4	グループワーク②	5	グループワーク③	6	グループワーク④	7	実務経験者における講義③（プレゼンテーション・総評）	8	振り返り
1	実務経験者における講義①																
2	実務経験者における講義② 個人研究																
3	グループワーク①																
4	グループワーク②																
5	グループワーク③																
6	グループワーク④																
7	実務経験者における講義③（プレゼンテーション・総評）																
8	振り返り																
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度																
備考	特記に記載した官公庁は年度により変更する場合があります																

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																
授業科目	職業実務Ⅴ																
実務家教員	○																
学部・学科	情報処理科																
履修年次	2 年次																
開講学期	前期																
科目区分	選択Ⅱ																
授業方法	演習																
授業時間	1 5 時間																
授業コマ数	8 コマ（1 コマ 1 2 0 分、最終コマのみ60分です）																
授業概要	消防署から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に消防官職種研究を行う																
授業の進め方	実務経験者による講義を受け、各自研究課題を作成する																
達成目標	職種研究を通して、公務員の仕事内容を理解する																
教科書	なし																
特記	実務経験者による講義を基にした演習																
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>実務経験者における講義 1</td></tr> <tr><td>2</td><td>実務経験者における講義 2</td></tr> <tr><td>3</td><td>実務経験者における講義 3</td></tr> <tr><td>4</td><td>実務経験者における講義 4</td></tr> <tr><td>5</td><td>レポート作成 1</td></tr> <tr><td>6</td><td>レポート作成 2</td></tr> <tr><td>7</td><td>レポート作成 3</td></tr> <tr><td>8</td><td>レポート作成 4</td></tr> </table>	1	実務経験者における講義 1	2	実務経験者における講義 2	3	実務経験者における講義 3	4	実務経験者における講義 4	5	レポート作成 1	6	レポート作成 2	7	レポート作成 3	8	レポート作成 4
1	実務経験者における講義 1																
2	実務経験者における講義 2																
3	実務経験者における講義 3																
4	実務経験者における講義 4																
5	レポート作成 1																
6	レポート作成 2																
7	レポート作成 3																
8	レポート作成 4																
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度																
備考																	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公官庁講話	
実務家教員	○	
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択D	
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	2 0 時間	
授業コマ数	1 0 コマ（1 コマ1 2 0 分）	
授業概要	現役公務員の様々な職種の方の講話を聴き職種への理解を深める	
授業の進め方	現役公務員の話聞き、質疑応答や必要に応じレポートの記入をする	
達成目標	希望職種のみならず幅広い職種を理解する	
教科書	なし	
特記	実務経験者による講義	
授業計画	1	職種別ガイダンス 1
	2	職種別ガイダンス 2
	3	職種別ガイダンス 3
	4	職種別ガイダンス 4
	5	職種別ガイダンス 5
	6	職種別ガイダンス 6
	7	職種別ガイダンス 7
	8	職種別ガイダンス 8
	9	職種別ガイダンス 9
	10	職種別ガイダンス 10
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員倫理	
実務家教員	○	
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択D	
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	1 5 時間	
授業コマ数	8 コマ（1 コマ 1 2 0 分、最終コマのみ60分です）	
授業概要	公務人材開発協会より講師をお招きし、公務員に関する法令や服務規程を学ぶ	
授業の進め方	実務経験者による講義をもとに、各自研究課題を作成する	
達成目標	入庁前に公務員としての正しい心構えを身に付ける	
教科書	なし	
特記	実務経験者による講義を基にした演習	
授業計画	1	公務員制度
	2	公務員服務規程
	3	業務上のマナー
	4	公務員関連の法令研究 1
	5	公務員関連の法令研究 2
	6	公務員服務規程の研究 1
	7	公務員服務規程の研究 2
	8	レポート作成
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																														
授業科目	公共ボランティア実習Ⅰ																														
実務家教員																															
学部・学科	情報処理科																														
履修年次	2年次																														
開講学期	通年																														
科目区分	選択D																														
授業方法	実習																														
授業時間	30時間																														
授業コマ数	15コマ（1コマ120分）																														
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める																														
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する																														
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身に付ける																														
教科書	なし																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>ボランティアの基礎知識</td></tr> <tr><td>2</td><td>自治体とボランティア</td></tr> <tr><td>3</td><td>ボランティア実体験①</td></tr> <tr><td>4</td><td>ボランティア実体験②</td></tr> <tr><td>5</td><td>ボランティア実体験③</td></tr> <tr><td>6</td><td>ボランティア実体験④</td></tr> <tr><td>7</td><td>ボランティア実体験⑤</td></tr> <tr><td>8</td><td>ボランティア実体験⑥</td></tr> <tr><td>9</td><td>ボランティア実体験⑦</td></tr> <tr><td>10</td><td>ボランティア実体験⑧</td></tr> <tr><td>11</td><td>ボランティア実体験⑨</td></tr> <tr><td>12</td><td>ボランティア実体験⑩</td></tr> <tr><td>13</td><td>ボランティア実体験⑪</td></tr> <tr><td>14</td><td>ボランティア実体験⑫</td></tr> <tr><td>15</td><td>ボランティアレポート</td></tr> </table>	1	ボランティアの基礎知識	2	自治体とボランティア	3	ボランティア実体験①	4	ボランティア実体験②	5	ボランティア実体験③	6	ボランティア実体験④	7	ボランティア実体験⑤	8	ボランティア実体験⑥	9	ボランティア実体験⑦	10	ボランティア実体験⑧	11	ボランティア実体験⑨	12	ボランティア実体験⑩	13	ボランティア実体験⑪	14	ボランティア実体験⑫	15	ボランティアレポート
1	ボランティアの基礎知識																														
2	自治体とボランティア																														
3	ボランティア実体験①																														
4	ボランティア実体験②																														
5	ボランティア実体験③																														
6	ボランティア実体験④																														
7	ボランティア実体験⑤																														
8	ボランティア実体験⑥																														
9	ボランティア実体験⑦																														
10	ボランティア実体験⑧																														
11	ボランティア実体験⑨																														
12	ボランティア実体験⑩																														
13	ボランティア実体験⑪																														
14	ボランティア実体験⑫																														
15	ボランティアレポート																														
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業・実習への参加姿勢、授業内レポートの完成度																														
備考																															

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																														
授業科目	公共ボランティア実習Ⅱ																														
実務家教員																															
学部・学科	情報処理科																														
履修年次	2年次																														
開講学期	通年																														
科目区分	選択D																														
授業方法	実習																														
授業時間	30時間																														
授業コマ数	15コマ（1コマ120分）																														
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める																														
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する																														
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身に付ける																														
教科書	なし																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>ボランティアの基礎知識</td></tr> <tr><td>2</td><td>自治体とボランティア</td></tr> <tr><td>3</td><td>ボランティア実体験①</td></tr> <tr><td>4</td><td>ボランティア実体験②</td></tr> <tr><td>5</td><td>ボランティア実体験③</td></tr> <tr><td>6</td><td>ボランティア実体験④</td></tr> <tr><td>7</td><td>ボランティア実体験⑤</td></tr> <tr><td>8</td><td>ボランティア実体験⑥</td></tr> <tr><td>9</td><td>ボランティア実体験⑦</td></tr> <tr><td>10</td><td>ボランティア実体験⑧</td></tr> <tr><td>11</td><td>ボランティア実体験⑨</td></tr> <tr><td>12</td><td>ボランティア実体験⑩</td></tr> <tr><td>13</td><td>ボランティア実体験⑪</td></tr> <tr><td>14</td><td>ボランティア実体験⑫</td></tr> <tr><td>15</td><td>ボランティアレポート</td></tr> </table>	1	ボランティアの基礎知識	2	自治体とボランティア	3	ボランティア実体験①	4	ボランティア実体験②	5	ボランティア実体験③	6	ボランティア実体験④	7	ボランティア実体験⑤	8	ボランティア実体験⑥	9	ボランティア実体験⑦	10	ボランティア実体験⑧	11	ボランティア実体験⑨	12	ボランティア実体験⑩	13	ボランティア実体験⑪	14	ボランティア実体験⑫	15	ボランティアレポート
1	ボランティアの基礎知識																														
2	自治体とボランティア																														
3	ボランティア実体験①																														
4	ボランティア実体験②																														
5	ボランティア実体験③																														
6	ボランティア実体験④																														
7	ボランティア実体験⑤																														
8	ボランティア実体験⑥																														
9	ボランティア実体験⑦																														
10	ボランティア実体験⑧																														
11	ボランティア実体験⑨																														
12	ボランティア実体験⑩																														
13	ボランティア実体験⑪																														
14	ボランティア実体験⑫																														
15	ボランティアレポート																														
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業・実習への参加姿勢、授業内レポートの完成度																														
備考																															

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	法律研究
実務家教員	○
学部・学科	情報処理科
履修年次	2 年次
開講学期	後期
科目区分	選択 D
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ（1 コマ 1 2 0 分）
授業概要	民法に関する講義を受け、研究および発表を通じて法律の考え方を学ぶ
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う
達成目標	法律の基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする
教科書	なし
特記	
授業計画	1 法律概論（講義） 2 民法の考え方（講義） 3 課題①の研究 1 4 課題①の研究 2 5 課題②の研究 1 6 課題②の研究 2 7 課題③の研究 1 8 課題③の研究 2 9 研究発表シナリオ作成 1 10 研究発表シナリオ作成 2 11 研究発表準備 1 12 研究発表準備 2 13 模擬プレゼンテーション 14 研究発表プレゼンテーション 15 研究発表プレゼンテーション
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	行政研究
実務家教員	○
学部・学科	情報処理科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択D
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ（1 コマ 1 2 0 分）
授業概要	災害対策に関する講義を受け、研究および発表を通じて防災への理解を深める
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う
達成目標	災害に関する基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする
教科書	なし
特記	防衛省職員による講義を基にした実習
授業計画	1 災害対策の枠組み（講義） 2 災害対策の実例（講義） 3 課題研究 1 4 課題研究 2 5 課題研究 3 6 課題研究 4 7 課題研究 5 8 課題研究 6 9 研究発表シナリオ作成 1 10 研究発表シナリオ作成 2 11 研究発表準備 1 12 研究発表準備 2 13 模擬プレゼンテーション 14 研究発表プレゼンテーション 15 研究発表プレゼンテーション
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評
備考	